

龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画

(平成30年度～令和4年度)

令和2年度進捗管理シート

令和2年度事業報告

令和3年度事業計画

令和3年7月

スポーツ都市推進課

第2次スポーツ推進計画 事業一覧・目次

事業名			ページ No.
政策1 スポーツ・運動を通じた健康づくり			
施策1 高齢者をはじめ誰もがスポーツに親しむ機会の充実			P. 1
事業 No.	事業名	担当課	
1-1-1	マラソン大会の開催	スポーツ都市推進課	P. 2
1-1-2	健幸マイレージ事業の推進	健幸長寿課	P. 2
1-1-3	総合型地域スポーツクラブとの連携事業の推進	スポーツ都市推進課	P. 3
1-1-4	スポーツ大会・イベントの充実	スポーツ都市推進課	P. 4
1-1-5	指定管理者によるスポーツ教室の充実	スポーツ都市推進課	P. 5
1-1-6	ニュースポーツの推進	スポーツ都市推進課	P. 6
1-1-7	ウォーキングの普及	スポーツ都市推進課 健幸長寿課	P. 7
1-1-8	健康づくりに向けた体操の普及	健幸長寿課	P. 8
施策2 スポーツ団体活動の活性化			P. 9
事業 No.	事業名	担当課	
1-2-1	体育協会の組織体制の強化に向けた支援	スポーツ都市推進課	P. 10
1-2-2	総合型地域スポーツクラブの運営・活動への支援	スポーツ都市推進課	P. 11
1-2-3	スポーツ少年団の継続的活動に向けた支援	スポーツ都市推進課	P. 12
1-2-4	スポーツ少年団の連携・交流活動への支援	スポーツ都市推進課	P. 12
施策3 障がい者スポーツの環境整備			P. 13
事業 No.	事業名	担当課	
1-3-1	スポーツ施設のバリアフリー化の推進	スポーツ都市推進課	P. 14
1-3-2	スポーツを通じた障がい者の交流の促進	スポーツ都市推進課	P. 14
1-3-3	障がい者スポーツの周知啓発	社会福祉課	P. 15
1-3-4	障がい者スポーツ大会の開催及び参加への支援	社会福祉課 スポーツ都市推進課	P. 15
1-3-5	全国障害者スポーツ大会の開催を契機とした障がい者スポーツの普及	スポーツ都市推進課 (旧国体推進課)	P. 16
政策2 子どものスポーツ活動の充実			
施策1 子どもの体力づくりの推進			P. 17
事業 No.	事業名	担当課	
2-1-1	各小中学校の課題に応じた体力づくりの推進	指導課	P. 18
2-1-2	運動・遊び・スポーツ活動の実践力の育成	指導課	P. 18

2-1-3	小中一貫教育における体力向上策の計画立案	指導課	P. 19
2-1-4	学校体育及び競技大会における市のスポーツ施設の活用	指導課	P. 19
施策2 運動部活動の活性化			P. 20
事業 No.	事業名	担当課	
2-2-1	部活動指導員配置制度の創設	教育総務課／指導課	P. 21
2-2-2	運動部活動における外部指導者の活用	スポーツ都市推進課 指導課	P. 22
2-2-3	運動部活動の支援体制の充実	教育総務課	P. 22
施策3 地域の連携による子どものスポーツ活動の充実			P. 23
事業 No.	事業名	担当課	
2-3-1	流通経済大学生による体育授業サポート等の促進	指導課	P. 24
2-3-2	児童生徒のスポーツ活動支援	指導課	P. 24
2-3-3	子どもが遊びやスポーツに親しむ機会の提供	文化・生涯学習課	P. 25
政策3 競技スポーツの推進とスポーツを通じた地域活性化			
施策1 スポーツ指導者・トップアスリートの育成			P. 26
事業 No.	事業名	担当課	
3-1-1	指導者の養成と資質向上	スポーツ都市推進課	P. 27
3-1-2	技術講習会等を通じた競技力の向上	スポーツ都市推進課	P. 27
3-1-3	関係団体の連携による優秀選手の早期発掘と育成	スポーツ都市推進課	P. 28
3-1-4	国際・全国大会出場に対する支援・応援	スポーツ都市推進課	P. 28
施策2 スポーツによる交流人口の増加			P. 29
事業 No.	事業名	担当課	
3-2-1	マラソン大会の開催【再掲】	スポーツ都市推進課	P. 30
3-2-2	競技スポーツ大会の開催促進	スポーツ都市推進課	P. 30
3-2-3	茨城国体の開催に向けた機運の醸成 (令和元年度事業終了)	スポーツ都市推進課 (旧国体推進課)	P. 31
3-2-4	事前キャンプ招致活動の推進	秘書課	P. 31
3-2-5	各国代表チームとの交流促進	秘書課	P. 32
3-2-6	スポーツツーリズムの推進	秘書課	P. 33
3-2-7	地域スポーツコミッションの設立	秘書課	P. 33
施策3 流通経済大学運動部との連携			P. 34
事業 No.	事業名	担当課	
3-3-1	流通経済大学運動部の公式試合等の情報提供	企画課	P. 35

3-3-2	流通経済大学運動部との交流促進	企画課 スポーツ都市推進課	P. 35
3-3-3	流通経済大学運動部応援活動の促進	企画課	P. 36
3-3-4	流通経済大学運動部の活動支援	スポーツ都市推進課	P. 36
政策4 スポーツ環境の充実			
施策1 スポーツ施設の充実と有効活用			P. 37
事業 No.	事業名	担当課	
4-1-1	スポーツ施設の機能・設備の充実	スポーツ都市推進課	P. 38
4-1-2	利用しやすい施設運営とサービスの充実	スポーツ都市推進課	P. 39
4-1-3	大規模イベント開催時における交通対策の推進	スポーツ都市推進課	P. 40
4-1-4	学校体育施設の開放の推進	スポーツ都市推進課	P. 40
施策2 スポーツボランティア活動の普及啓発			P. 41
事業 No.	事業名	担当課	
4-2-1	スポーツ推進委員の資質向上	スポーツ都市推進課	P. 42
4-2-2	スポーツ推進委員の活動の活性化	スポーツ都市推進課	P. 42
4-2-3	スポーツボランティア活動の促進	スポーツ都市推進課	P. 43
4-2-4	スポーツボランティアの育成等に向けた仕組みの構築	スポーツ都市推進課 旧国体推進課	P. 44
4-2-5	障がい者スポーツのボランティアの育成と活動の促進	スポーツ都市推進課 社会福祉課	P. 44
施策3 スポーツに関する情報提供の充実			P. 45
事業 No.	事業名	担当課	
4-3-1	スポーツ施設・教室等に関する情報の一元化	スポーツ都市推進課	P. 46
4-3-2	スポーツ団体に関する情報提供の推進	スポーツ都市推進課	P. 47
4-3-3	情報提供媒体の拡大	スポーツ都市推進課	P. 47

令和2年度

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1 施策1

政策1

スポーツ・運動を通じた健康づくり

施策1

高齢者をはじめ誰もがスポーツに親しむ機会の充実

主な事業

1-1-1	マラソン大会の開催	1-1-5	指定管理者によるスポーツ教室の充実
1-1-2	健康マイレージ事業の推進	1-1-6	ニュースポーツの推進
1-1-3	総合型地域スポーツクラブとの連携事業の推進	1-1-7	ウォーキングの普及
1-1-4	スポーツ大会・イベントの充実	1-1-8	健康づくりに向けた体操の普及

目標数値
★単年度
★累積目標値

種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
★	健康マイレージ事業の登録者数	人	—	目標	1000	1500	2000	2500	3000
		%	—	実績	1198	1822	2162		
★	スポーツイベント(市民スポーツフェスティバル等)の延べ参加者数	人	6,525	目標	7,500	8,500	8,600	8,700	8,800
		%	—	実績	8,343	8,756	2,547		
★	スポーツ教室の延べ利用者数 (指定管理者)	人	51,795	目標	52,000	54,000	54,000	54,000	54,000
		%	—	実績	47,895	41,158	40,999		
★	スポーツ教室の延べ利用者 (総合型地域スポーツクラブ)	人	20,957	目標	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
		%	—	実績	23,088	19,167	11,704		
★	ニュースポーツ教室・大会の延べ参加者数	人	946	目標	1,100	1,150	1,150	1,200	1,200
		%	—	実績	1,157	1,339	34		
★	ふるさとふれあい公園(グラウンド ゴルフ場・ゲートボール場・ディスク ゴルフ場)の延べ利用者数	人	15,859	目標	16,000	16,500	17,000	17,500	18,000
		%	—	実績	15,650	15,322	11,152		
★	健康ウォーキング講座の延べ参加者数	人	189	目標	360	380	400	425	450
		%	—	実績	843	847	321		
★	てくてくロードを歩いた延べ人数	人	1,179	目標	2,000	2,075	2,150	2,225	2,300
		%	—	実績	1,176	974	1,063		
★	いきいきヘルス体操教室の延べ参加者数	人	21,881	目標	22,400	22,800	23,200	24,000	25,000
		%	—	実績	19,942	18,745	5,841		
★	元気アップ体操の延べ参加者数	人	7,398	目標	7,000	7,100	7,200	7,300	7,450
		%	—	実績	7,121	6,292	3,106		

進捗状況

評価事項

- ☐ 順調
☒ 概ね順調
☐ 遅れている
☐ 見直しが必要
 ※当てはまる事項に

新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのイベント等の中止や施設の休館・時短により、各指標は大きく減少しているところも多く、評価することが難しいが、てくてくロードを歩いた延べ人数の増加や、屋外施設の利用も一定程度見られることから、コロナ禍での健康づくりの場として屋外での活動が推進されていると考えられる。その他、健康マイレージ事業の登録者数も順調に伸びており、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮すると、進捗状況は概ね順調に推移していると判断した。

今後も、新型コロナウイルス感染症の影響が続くと思われ、気軽にスポーツを楽しむ機会を提供することが難しいと懸念される中、日常的にスポーツを行うために、感染拡大防止に配慮した環境づくりを推進することが重要である。

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1－施策1

事業No.	1-1-1	事業名	マラソン大会の開催		担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容			関係機関・団体と協議・連携を図りながら、市内外から多くの人が参加できるマラソン大会の開催を目指します。			予算額 ※千円	決算額 ※千円
						交付金 16,675 (全体予算33,085)	交付金 13,697 (全体予算33,085)
令和2年度計画			令和3年度龍ヶ崎ハーフマラソン大会開催に向けて、事業を推進する。 (1)マラソン大会実行委員会の設立(関係機関・団体に対して大会役員・実行委員を委嘱)(令和2年6月) (2)マラソン大会運営業務委託の締結(計測業務、エントリー業務、会場設営・運営業務等)(令和2年7月) (3)マラソン大会運営委員会を設立し、事業を推進していく (4)関係機関・団体等との連絡調整(マラソンコースにおける交通規制、ボランティア関係、出店関係など)				
令和2年度実施内容			(1)マラソン大会実行委員会を設立し、これまで全2回会議を開催。 ①開催日: 6月29日 令和2年度事業計画・令和2年度収支予算について審議し、了承を得た。 ②開催日: 11月25日 コロナ禍に対応したマラソン大会の開催方法の見直しを行ったため、実施計画(案)、収支補正予算(案)について審議し、了承を得た。 (2)マラソン大会運営業務委託の締結 契約締結日: 10月12日、契約相手方: 株式会社アールビーズ (3)マラソン大会運営委員会を設立し、大会運営全般について協議を行ってきており、これまで全6回実施。 (4)マラソン大会開催の概要(交通規制時間含む)について、コース上に係る店舗や商工会、各コミセンの協議会等へ出席し、説明を実施。(11月～周知を開始)				
進捗状況			事業推進上の課題				
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			第1回大会については、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により、参加者及び運営スタッフ、市民の安全を最優先にし中止するという結果になってしまったが、感染症マニュアルや運営マニュアル等を作成し、次大会へつなぐ成果を残すことができた。今回の課題等を踏まえたうえで、第2回大会については、ワクチン接種の状況や新型コロナウイルスの感染状況を勘案し、運営規模、運営方法を検討しなければならない。				
令和3年度計画			(1)第1回大会中止の清算業務(実行委員会での事業報告・決算報告) (2)第2回大会の実施計画策定 (3)第2回大会開催に向けた実行委員会の開催 (4)関係機関・団体等との連絡調整(マラソンコースにおける交通規制、ボランティア関係、出店関係など)				
予算額 ※千円	R3交付金額3,500 (全体予算未定)						

事業No.	1-1-2	事業名	健幸マイレージ事業の推進				担当課	健幸長寿課							
事業内容			ウォーキングや健診の受診などによりポイントが付与される健幸マイレージ事業を推進し、スポーツや運動の習慣化に向けた動機付けを支援します。						予算額 ※千円	決算額 ※千円					
									4,530	4,406					
令和2年度計画			健幸マイレージのPR活動を行い、登録者の増加に努める。 (1)各種講座などにおいて事業の説明を行い、登録のフォローを行う。 (2)貯めたポイント数に応じた賞品交換を年2回(4月・10月)実施する。												
令和2年度実施内容			健幸マイレージ事業の普及啓発 (1)広報紙において、健幸マイレージに年2回(4月・9月)掲載し周知を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各事業におけるPR活動は行えなかった。 その他、ポイント管理システムにおいて、歩数ランキング機能の運用を開始した。 (2)貯めたポイント数に応じた賞品交換を年2回(4月・10月)実施した。 また、賞品交換については、次年度より、年1回(6月)とすることにした。												
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年					
	☆	健幸マイレージ事業の登録者数	人	—	目標	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000					
			%	—	実績	1,198	1,822	2,162							
進捗状況			達成度								120	121	108	0	0
進捗状況			事業推進上の課題												
■ 順調 □ 概ね順調 □ 遅れている □ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症拡大により、PR活動はできなかったが、着実に登録者は増えており、市民の健康づくりへの関心が高いものとする。今後も当初の目標である登録者数3,000人に向けて、啓発活動を続けていくとともに、登録者が飽きない事業の展開を検討していきたい。												
令和3年度計画			健幸マイレージのPR活動を行い、登録者の増加に努めます。 (1)市広報紙への事業掲載や各種講座等での事業説明を行い、登録のフォローを行います。 (2)ポイント管理システムにおける歩数ランキング機能の運用を継続します。 (3)貯めたポイントに応じた賞品交換を年1回(6月)に実施します。 (4)賞品交換申込時に、健康改善など事業に参加したことについての意識調査アンケートを実施します。												
予算額 ※千円	4,981														

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1-施策1

事業No.	1-1-3	事業名	総合型地域スポーツクラブとの連携事業の推進			担当課	スポーツ都市推進課				
事業内容			総合型地域スポーツクラブと連携したスポーツ教室やイベントを開催するなど、子どもから高齢者まで日常的にスポーツや健康づくりを行い、気軽に交流を深めることができる場を提供します。					予算額 ※千円	決算額 ※千円		
								2,460	1,325		
令和2年度 計画			(1)総合型地域スポーツクラブの活動場所の連携協力 (2)総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)の交付金事業 ・龍ヶ崎市小学校陸上記録会直前合同練習会(小学校5年生/6年生対象) ・中学校部活動コンディショニングレクチャー(中学校運動部活動対象) 各中学校運動部活動を拠点に実施 ・ランニングクリニック 11/7(土)実施予定 メイン事業:たつのこフィールドにて、ゲストを招いてランニングフォームや身体の動かし方の指導を実施 サブ事業:年の15回程度ロードのランニングに合わせ、ランニングの動きづくりを指導する。 ・ウォーキング教室(中・高齢者対象) 各コミュニティセンターを拠点にウォーキングコースをまわり、ウォーキングフォームや身体の動かし方の指導を実施								
令和2年度 実施内容			(1)総合型地域スポーツクラブの活動場所の連携協力 ・活動場所や練習場所について連携協力し優先的に貸出す等、市民へのスポーツ機会の充実を図った。 (2)総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)の交付金事業 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止 龍ヶ崎市小学校陸上記録会直前合同練習会(小学校5年生/6年生対象) 中学校部活動コンディショニングレクチャー(中学校運動部活動対象) ・ランニングクリニック メイン事業 11/7(土)実施 参加者90人(対象者大人) サブ事業 実施回数 15回 参加者 延112名 メイン事業:たつのこフィールドにて、谷川真理氏を招いてランニングフォームや身体の動かし方の指導を実施した。 サブ事業:年の15回程度ロードのランニング指導及びランニングの動きづくりを指導した。 ・ウォーキング教室(中・高齢者対象) 実施回数 24回 参加者 延321人 各コミュニティセンターを拠点にウォーキングコースをまわり、ウォーキングフォームや身体の動かし方の指導をした。								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	スポーツ教室の延べ利用者 (総合型地域スポーツクラブ)	人	20,957	目標	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	
			%	—	実績	23,088	19,167	11,704			
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			令和2年度より指定管理者の構成員となったことにより、総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)としての事業の他、指定管理者としての事業も加わり、事業数も増加している。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした事業もあるが、ウォーキング教室等は各コミュニティセンターを拠点としたことにより、地域に密着した高齢者も参加しやすい事業となった。今後も感染症対策をしながらドラゴンズの特性を生かした事業を増やしていく必要がある。								
令和3年度 計画			(1)総合型地域スポーツクラブの活動場所の連携協力 (2)総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)の交付金事業 ジュニアアスリート支援事業 ・龍ヶ崎市小学生陸上記録会直前合同練習会 / コンディショニングレクチャー / グループオンライントレーニング 地域スポーツ推進事業 ・ウォーキング講座 / ランニングクリニック / HOGUストレッチ / サイクリング教室 障がい者スポーツ支援事業 ・障がい者スポーツ教室								
予算額 ※千円	2,293										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1－施策1

事業No.	1-1-4	事業名	スポーツ大会・イベントの充実				担当課	スポーツ都市推進課			
事業内容			市民スポーツフェスティバルや市民スポーツ・レクリエーションまつりをはじめ誰もが気軽に楽しめる各種スポーツ大会・イベントを開催し、幅広い年代や関心、適性等に応じた多様なスポーツ機会を提供します。					予算額 ※千円	決算額 ※千円		
								3,210	2,279		
令和2年度 計画			市民スポーツフェスティバルや市民スポーツ・レクリエーションまつりをはじめ誰もが気軽に楽しめる各種スポーツ大会・イベントを開催し、幅広い年代や関心、適性等に応じた多様なスポーツ機会を提供する。 (1)市民スポーツ・レクリエーションまつりの開催 10/11 実施予定 (2)市民スポーツフェスティバルの開催(10月～12月) (3)ウォーキング講座の実施【再掲】 (4)ランニングクリニックの実施【再掲】 11/7 実施予定								
令和2年度 実施内容			各種スポーツ大会・イベントを開催し、誰もが気軽に参加できるスポーツの場を提供した。 (1)市民スポーツ・レクリエーションまつり 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から開催中止 (2)市民スポーツフェスティバル 9月～12月 市内の各スポーツ団体による大会の開催 11競技 1,990人 (3)ウォーキング講座【再掲】（総合型地域スポーツクラブの交付金事業） 各コミュニティセンターを拠点にウォーキングコースをまわり、ウォーキングポールを使いながらウォーキングフォームや身体の動かし方の指導をした。 延べ24回、参加者数：延べ321人 (4)ランニングクリニック【再掲】（総合型地域スポーツクラブの交付金事業） メインイベント開催日：令和2年11月7日（土） 参加者数：90人 サブイベント：15回 参加者数：112人 谷川真理氏を講師として子どもから大人まで楽しく走り方のレベルアップできる内容で実施。 ランニングに関するストレッチ方法の講習及び一緒に走りながらレクチャー・アドバイスをを行った。								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値		種別		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		☆	スポーツイベント(市民スポーツフェスティバル等)の延べ参加者数	人	6,525	目標	7,500	8,500	8,600	8,700	8,800
				%	—	実績	8,343	8,756	2,547		
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止となったイベントもあったが、開催したイベントについては感染症対策を講じながら開催した。感染症対策を講じながらイベントを開催していくことが課題である。								
令和3年度 計画			市民スポーツフェスティバルや市民スポーツ・レクリエーションまつりをはじめ、誰もが気軽に楽しめる各種スポーツ大会・イベントを開催し、幅広い年代や関心、適性に応じた多様なスポーツ機会を提供する。 (1)市民スポーツ・レクリエーションまつりの開催 10/10実施予定 (2)市民スポーツフェスティバルの開催 (3)県民駅伝・中学校駅伝競走大会								
予算額 ※千円		2,527									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1－施策1

事業No.	1-1-5	事業名	指定管理者によるスポーツ教室の充実	担当課	スポーツ都市推進課						
事業内容			指定管理者が有するノウハウを生かし、子どもから高齢者まで幅広い年代のニーズに応じたスポーツ教室を展開し、市民の体力・健康づくりを支援します。	予算額 ※千円		決算額 ※千円					
				—		—					
令和2年度計画			(1)指定管理者と連携し、幅広い年代やスポーツ・運動の習慣化に向けた動機付け等、多様なニーズに合わせた教室を実施する。 (2)市広報紙「りゅうぼー」へスポーツ教室募集記事を掲載するなど、市民へ広く周知し参加者の増加を図る。 (3)月一度の指定管理者の事業報告でスポーツ教室等の利用状況の把握								
令和2年度実施内容			(1)新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、休館及び時間短縮営業となりスポーツ教室やイベントなど中止になることも多かったが、営業再開時には、感染症対策としてマスクの着用・ソーシャルディスタンスの確保・手指消毒等利用者の協力を得て、子どもから大人まで幅広い年代のニーズに応じたスポーツ教室を実施した。 (2)市広報紙「りゅうぼー」のイベントカレンダーに毎月のスポーツ大会等を掲載した。また、コース型のスポーツ教室の募集時期を掲載し、参加者の増加を図った。 (3)毎月の定例会において、スポーツ教室の利用状況の前月との比較による増減理由などの報告を受けた。								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		☆	スポーツ教室の延べ利用者数 (指定管理者)	人	51,795	目標	52,000	54,000	54,000	54,000	54,000
				%	—	実績	47,895	45,653	40,999		
進捗状況		事業推進上の課題									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■		新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、休館・時間短縮営業をしたことにより、スポーツ教室の利用者数が減少しているが、感染症対策を講じながら、様々なスポーツ教室を展開していくことが必要。									
令和3年度計画		新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場となっているため開館日が制約されるが、できるだけ市民の健康増進に寄与できる環境を整備する。 (1)指定管理者と連携し、幅広い年代やスポーツ・運動の習慣化に向けた動機付け等、多様なニーズに合わせた教室を実施する。 (2)市広報紙「りゅうぼー」へスポーツ教室募集記事を掲載するなど、市民へ広く周知し参加者の増加を図る。 (3)月一度の指定管理者の事業報告でスポーツ教室等の利用状況の把握									
予算額 ※千円		—									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1-施策1

事業No.	1-1-6	事業名	ニュースポーツの推進			担当課	スポーツ都市推進課				
事業内容			スポーツ推進委員やレクリエーション協会との連携を図りながら、ニュースポーツの体験教室や大会を開催するなど、ニュースポーツの普及に努めます。				予算額 ※千円	決算額 ※千円			
							1,367	1,024			
令和2年度 計画			スポーツ推進委員やレクリエーション協会と連携して、ニュースポーツの研究やニュースポーツ体験教室などを開催し、ニュースポーツの普及に努める。 (1)ニュースポーツの研究・龍ヶ崎発のニュースポーツの普及 (2)ニュースポーツ体験教室の実施 (3)ウォークラリー大会及び各種ニュースポーツ大会の開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響によりウォークラリー大会は中止								
令和2年度 実施内容			(1)ニュースポーツの研究・龍ヶ崎発のニュースポーツの普及 以前よりスポーツ推進委員協議会において検討している龍ヶ崎市のニュースポーツについて、名称を決定(まいりゅうコロコロ)し、より多くの年代の方が楽しめるスポーツになるよう、実技研修を行いながらルール案の修正を行った。 (2)ニュースポーツ体験教室の実施 令和3年2月28日(日) 会場:たつのこアリーナ ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 (3)ウォークラリー大会及び各種ニュースポーツ大会の開催 ・ウォークラリー大会 開催日:5月3日(日) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ・龍ヶ崎市レクリエーション協会加盟団体のニュースポーツ大会等開催に対し、活動助成金の補助を行った。 助成団体数:1団体(インディアカ大会) 参加者数:34人 ・ヘルシーボール大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 開催日:11月29日(日) 会場:たつのこアリーナ								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		☆	ニュースポーツ教室・大会の延べ参加者数	人	946	目標	1,100	1,150	1,150	1,200	1,200
				%	—	実績	1,157	1,339	34		
						達成度	105	116	3		
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から各種イベント等が中止され、ニュースポーツの体験機会も減少していることから、今後のニュースポーツの普及活動をどのように進めていくのか検討が必要である。								
令和3年度 計画			スポーツ推進委員やレクリエーション協会と連携して、ニュースポーツの研究やニュースポーツ体験教室などを開催し、ニュースポーツの普及に努める。 (1)ニュースポーツの研究・龍ヶ崎発のニュースポーツの普及 (2)ニュースポーツ体験教室の実施 (3)各種ニュースポーツ大会の開催								
予算額 ※千円	1,243										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1-施策1

事業No.	1-1-7	事業名	ウォーキングの普及				担当課	スポーツ都市推進課／健康長寿課			
事業内容			ウォーキングに係る講座やイベントを継続的に実施するとともに、ウォーキングコースを広く周知することにより、より多くの市民へのウォーキング普及に努めます。						予算額 ※千円	決算額 ※千円	
									1,160	809	
令和2年度 計画			【スポーツ都市推進課】 総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)と連携し、市の交付金事業としてポールを使ったウォーキングと体操を組合わせたウォーキング教室を各コミセンを拠点として実施する。4月～6月は新型コロナウイルス感染症のため中止 【健康長寿課】 (1)健康ウォーキング講座(5回1クール)を開催(年3回) 第1回(5月～6月):新型コロナウイルス感染症の影響により中止 第2回(10月～11月予定) 第3回(令和2年1月以降予定) (2)市広報紙において、てくてくロード及び完歩賞について周知する。 (3)健康ウォーキングマップを配布することにより、てくてくロードの周知を行う。 (4)てくてくロードの環境を維持するためコースの点検作業を行う。								
令和2年度 実施内容			【スポーツ都市推進課】 市の交付金事業として総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)と連携し、ポールを使ったウォーキングと体操を組合わせたウォーキング教室を各コミュニティセンターを拠点として実施した。 9月～3月 実施回数:24回 参加者数:延321人 指定管理者事業としてウォーキングタイムを実施した。 実施回数:17回 参加人数:147人 【健康長寿課】 (1)健康ウォーキング講座(5回1クール)を年3回開催する予定でいたが、新型コロナウイルス感染症のためすべて中止とした。 (2)市広報紙(4月前半号)において、てくてくロード及び完歩賞について掲載し周知を行った。 (3)健康ウォーキングマップを配布することにより、てくてくロードの周知を行った。 (4)てくてくロードの環境を維持するためコースの点検作業を年1回行い、コースを分かりやすくするため、路面標示を2カ所行った。								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		☆	健康ウォーキング講座の延べ参加者数	人	189	目標	360	380	400	425	450
				%	—	実績	843	847	321		
		☆	てくてくロードを歩いた延べ人数	人	1,179	目標	2,000	2,075	2,150	2,225	2,300
				%	—	実績	1,176	974	1,063		
						達成度	59	47	49		
進捗状況		事業推進上の課題									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒		健康長寿課主催の健康ウォーキング講座(ポールウォーキング)については、当初の申し込み受付後に、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止することとなったが、申し込みを通して、ウォーキングに関心を持ち実施している市民が多いことを認識できた一方、てくてくロードの認知度が必ずしも高くないことも認識しているところである。 ウォーキング講座等でてくてくロードの周知を継続していくとともに、より楽しみながらてくてくロードをウォーキングをする機会を提供し、ウォーキングの普及を図っていきたい。									
令和3年度 計画		【スポーツ都市推進課】 総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)と連携し、市の交付金事業としてポールを使ったウォーキングと体操を組合わせたウォーキング教室を各コミセンを拠点として実施する。 指定管理者事業としてウォーキングタイムを実施する。 【健康長寿課】 高齢者への健康づくりの一つとしてウォーキングを普及していきます。 (1)健康ウォーキング講座を開催(全5回1コースを年2回) (2)てくてくロードについて市広報紙等に掲載し、コースの周知を行います。 (3)健康ウォーキングマップを配布することにより、てくてくロードの周知を行います。 (4)てくてくロードの環境を維持するために、コースの点検作業及び路面標示の提示を行います。									
予算額 ※千円	1,208										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1－施策1

事業No.	1-1-8	事業名	健康づくりに向けた体操の普及				担当課	健幸長寿課				
事業内容			コミュニティセンターなどの身近な場所において、いきいきヘルス体操教室や元気アップ体操を開催するなど、高齢者の健康づくりや居場所づくりに向けた体操の普及に努めます。						予算額 ※千円	決算額 ※千円		
									2,336	1,096		
令和2年度計画			高齢者の健康づくり等に向け、いきいきヘルス体操・元気アップ体操の普及に努める。 (1)シルバーリハビリ体操指導士会が主体となり、各コミュニティセンター等で「いきいきヘルス体操教室」を開催する。 (2)シルバーリハビリ体操指導士1級養成講習会を受講し、新しい体操指導士の増員を図る。 (3)シルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会を開催し、新しい体操指導士の増員を図る。 (4)指導士会と協働し、新規の体操会場を増やす。 (5)市報等にて、指導士の活動や体操等の周知を行う。 (6)元気アップ体操指導員が主体となり、各コミュニティセンター等で「元気アップ体操」を開催する。 (7)元気アップ体操指導員のレベルアップを図るため、研修会や勉強会を実施する。									
令和2年度実施内容			高齢者の健康づくり等に向け、いきいきヘルス体操・元気アップ体操の普及に努めました。 (1)各コミュニティセンター等で「いきいきヘルス体操」を実施しました。 (2)指導士会の協力をいただき、市主催の体操会場を増やしました。(まいん「健幸」サポートセンター) (3)元気アップ体操指導員が主体となり、各コミュニティセンター等で「元気アップ体操」を実施しました。 (4)元気アップ体操指導員のレベルアップを図るため、研修会を開催しました。 (5)市広報紙に掲載し、指導士の活動や体操等の周知を行いました。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、シルバーリハビリ体操指導士1級養成講習会及び3級養成講習会は中止となりました。その他、市内での体操活動も、中止となる期間があり、再開後も参加者数を減らすなどの感染症防止対策を施しながらの活動となりました。									
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年		
	☆	いきいきヘルス体操教室の延べ参加者数	人	21,881	目標	22,400	22,800	23,200	24,000	25,000		
			%	—	実績	19,942	18,745	5,841				
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	☆	元気アップ体操の延べ参加者数	%	—	達成度	89	82	25	0	0		
			種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
			☆	元気アップ体操の延べ参加者数	人	7,398	目標	7,000	7,100	7,200	7,300	7,450
%	—	実績			7,121	6,292	3,106					
進捗状況	■	事業推進上の課題										
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、シルバーリハビリ体操ならびに元気アップ体操の活動は大幅に制限され、参加者数は、減少している。今後も、感染症防止対策を続けながらの教室運営となるため、指導士ならびに参加者の方が安全安心に体操が行えるように支援をしていきたい。 また、指導する担い手側の高齢化等も顕著であり、人員の増員なども図っていく必要がある。										
令和3年度計画			高齢者の健康づくり等に向け、いきいきヘルス体操・元気アップ体操の普及に努めます。 (1)シルバーリハビリ体操指導士会が主体となり、各コミュニティセンター等でいきいきヘルス体操教室を開催します。 (2)シルバーリハビリ体操指導士1級養成講習会を受講し、新しい指導員の増員を図ります。 (3)シルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会を開催し、新しい指導員の増員を図ります。 (4)元気アップ体操指導員が主体となり、各コミュニティセンター等で「元気アップ体操」を開催します。 (5)元気アップ体操指導員養成講習会を開催し、新しい指導員の増員を図ります。 (6)元気アップ体操指導員の研修会を開催し、指導スキルの均一化やレベルアップを図ります。 (7)市広報紙等にて、各々の体操指導員の活動や体操についての周知を行います。									
予算額 ※千円	2,925											

令和2年度

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1 施策2

政策1		スポーツ・運動を通じた健康づくり										
施策2		スポーツ団体活動の活性化										
主な事業		1-2-1	体育協会の組織体制の強化に向けた支援									
		1-2-2	総合型地域スポーツクラブの運営・活動への支援									
		1-2-3	スポーツ少年団の継続的活動に向けた支援									
		1-2-4	スポーツ少年団の連携・交流大会への支援									
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	スポーツクラブ等に加入している16歳以上の市民の割合		%	17.6	目標	—	—			20	
				実績		—	—					
	☆	総合型地域スポーツクラブの認知度		%	25	目標	—	—			30	
				実績		—	—					
	☆	総合型地域スポーツクラブの会員数		人	455	目標	500	550	600	700	800	
				実績		423	456	400				
			%	—	達成度	85	83	67				
	その他 目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	☆	龍ヶ崎市スポーツ少年団本部への加入団体数		団	32	目標	32	32	33	34	35
					実績		31	31	31			
			%	—	達成度	97	97	94				
☆		市内スポーツ少年団への加入率(小学生)		%	—	目標	—	—				
				実績		—	—					
			%	—	達成度	—	—					
進捗状況		評価事項										
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒		総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)は、指定管理者のたつのこまちづくりパートナーズの構成員となったことにより実施事業が増えており、市からの交付金を活用したスポーツ教室の実施など、金銭面での支援を行っている。しかし、総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)の会員数は少子化の影響もあり減少しており、子どもから大人までを対象としたよりバランスの良い事業を展開しながら活動についての周知を行い、会員数の増加につなげていく必要がある。また、令和3年度からは、旧北文間小学校跡地を利用した北文間運動広場の利用も開始され、新たなスポーツ教室等の実施など、事業効果が期待される。スポーツ少年団活動については、新型コロナウイルス感染症の影響により活動の自粛や施設の利用制限などにより活動が縮小しており、活動の継続・活性化が出来るよう、引き続き支援していく必要がある。										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1－施策2

事業No.	1-2-1	事業名	体育協会の組織体制の強化に向けた支援	担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容		市民の生涯スポーツの推進に向けて体育協会が主体的に活動を展開できるよう、事務局機能の強化をはじめ、組織体制の強化を支援します。			予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
令和2年度計画		他市町村へのアンケート調査実施項目の検討 (1)調査項目を検討し、他市町村へアンケートを行う。				
令和2年度実施内容		他市町村の体育協会について組織強化されている団体を調査することはできたが、新型コロナウイルス感染症のため、アンケート実施は見送った。 体育協会加盟団体から団体運営や事業の実施状況等についてヒアリングを実施し、加盟団体の育成を行った。				
進捗状況		事業推進上の課題				
☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☒ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■		スポーツ協会が主体的に活動している事例として財団化があげられるが、メリット等を含め検討する必要がある。				
令和3年度計画		他市町村へのアンケート調査実施項目の検討 (1)調査項目を検討し、他市町村へアンケートを行う。 ※令和3年7月1日 龍ヶ崎市スポーツ協会へ名称変更				
予算額 ※千円		—				

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1-施策2

事業No.	1-2-2	事業名	総合型地域スポーツクラブの運営・活動への支援			担当課	スポーツ都市推進課						
事業内容			総合型地域スポーツクラブの運営・活動への支援会員募集や認知度向上を支援するとともに、幅広い年齢層が活動できるよう事業の拡大と活動拠点の確保を支援するなど、クラブの自立的運営と質的充実を促進します。					予算額 ※千円	決算額 ※千円				
								2,460	1,325				
令和2年度 計画			(1)総合型地域スポーツクラブの活動内容の周知 クラブの活動を市広報誌やホームページに掲載するとともに、市内小中学校へリーフレットを配布し広く市民に周知する。 (2)総合型地域スポーツクラブの活動場所の連携協力 活動場所・練習場所について連携協力し、市民へのスポーツ機会の充実を図る。 (3)総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)の交付金事業【再掲】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小学生の龍ヶ崎市陸上記録会は中止 ・中学校部活動コンディショニングレクチャー(中学校運動部活動対象) ・ランニングクリニック 11/7実施予定 メイン事業:たつのこフィールドにて、ゲストを招いてをランニングフォームや身体の動かし方の指導を実施 サブ事業:年に15回程度、ロードを走り併せてランニングのための動きづくりを指導する。 ・ウォーキング講座(中・高齢者対象) 各コミュニティセンターを拠点にウォーキングコースをまわり、ウォーキングフォームや身体の動かし方の指導を実施										
令和2年度 実施内容			(1)総合型地域スポーツクラブの活動内容の周知 クラブの活動を市広報誌や市の公式ホームページに掲載するとともに、スポーツ施設であるたつのこアリーナにも掲示をした。 (2)総合型地域スポーツクラブの活動場所の連携協力 活動場所・練習場所について連携協力し、市民へのスポーツ機会の充実を図った。 (3)総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)の交付金事業【再掲】 ・小学生市陸直前合同練習会:新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・中学校部活動コンディショニングレクチャー:新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・ランニングクリニック 開催事業 メイン事業:たつのこフィールドにて、谷川真理氏を招いて実施 参加者数:90人 実施日:11/7 サブ事業:ロード走及びランニングのための動きづくり教室を実施 参加者数:延112人 実施日:7月～3月 15回 ・ウォーキング講座(中・高齢者対象) 各コミュニティセンターを拠点にウォーキングコースをまわり、ウォーキングフォームや身体の動かし方の指導を実施 実施月:9月～3月 実施回数:延24回 参加者数:延321人										
目標数値 ★単年度 ★累積目標値			種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
			☆	総合型地域スポーツクラブの認知度	%	25	目標	—	—	—	—	—	30
					%	—	実績	—	—	—	—	—	
			☆	総合型地域スポーツクラブの会員数	人	455	目標	500	550	600	700	800	
					%	—	達成度	85	83	67	0	0	
進捗状況			事業推進上の課題										
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			令和2年度よりたつのこアリーナ外13施設の指定管理者であるたつのこまちづくりパートナーズの構成員となったことにより、指定管理者としての事業及びクラブ・ドラゴンズとしての事業が増えているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、中止となることもあった。会員数に関しては、少子化の影響もあり減少している。今後子どもから大人までバランスよく事業を展開していくことが重要。										
令和3年度 計画			(1)総合型地域スポーツクラブの活動内容の周知 クラブの活動内容を市広報誌や市の公式ホームページに掲載する。 (2)総合型地域スポーツクラブの活動場所の連携協力 活動場所・練習場所について連携協力し、市民へのスポーツ機会の充実を図る。 (3)総合型地域スポーツクラブ(NPO法人クラブ・ドラゴンズ)の交付金事業の実施 ・ジュニアアスリート支援事業(小学生市陸直前合同練習会・コンディショニングレクチャー・オンラインパーソナル) ・地域スポーツ推進事業(ウォーキング講座・ランニングクリニック・ストレッチ講習会・サイクリング教室) ・障がい者スポーツ推進事業(障がい者スポーツ教室)										
予算額 ※千円	2,293												

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1-施策2

事業No.	1-2-3	事業名	スポーツ少年団の継続的活動に向けた支援				担当課	スポーツ都市推進課				
事業内容			スポーツ少年団の団員募集や指導者の育成支援するとともに、活動拠点の確保や大会の開催・出場を支援するなど、スポーツ少年団が継続的に活動できるよう支援します。						予算額 ※千円	決算額 ※千円		
									1,190	483		
令和2年度計画			(1)バスの賃借料の補助 大会に出場するスポーツ少年団を対象に、年1回を限度としバスの賃借料を補助する。 (2)学校施設夜間開放使用料の免除 活動拠点の確保を目的に、市内小中学校体育館の夜間開放使用料を免除する。 (3)スポーツ施設使用料の減免 総合運動公園及び市内テニスコートを対象に大会使用時に限り施設使用料及び備品使用料を減免する。 (4)市広報紙「りゅうぼー」及び市公式HPへの掲載(団紹介・団員募集) (5)各団への支援策の検討									
令和2年度実施内容			(1)バスの賃借料の補助 団体数:5団体 (2)学校体育施設夜間開放使用料の免除 団体数:16団体 (3)スポーツ施設使用料の減免 団体数:3団体 大会数:3大会 (4)市広報紙「りゅうぼー」及び市公式HPへ掲載(団紹介・団員募集) (5)テニスコート使用料の減免:2団体									
その他の目標数値 ★単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
		☆	龍ヶ崎市スポーツ少年団本部への加入団体数	団	32	目標	32	32	33	34	35	
				実績		31	31	31				
				%	—	達成度	97	97	94	0	0	
進捗状況			事業推進上の課題									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の自粛、施設の利用制限等により、スポーツ少年団の活動が縮小している。そのため、スポーツ少年団へ新規加入を見合わせる子どもたちが多く、団員数が減ってしまった団も見受けられた。しかし、コロナ禍であっても感染症対策を実施しながらも活動を続けている団もあることから、引き続き団体の活動が継続・活性化できるよう多角的に支援していく必要がある。									
令和3年度計画			(1)バスの賃借料の補助 大会に出場するスポーツ少年団を対象に、年1回を限度としバスの賃借料を補助する。 (2)学校施設夜間開放使用料の免除 活動拠点の確保を目的に、市内小中学校体育館の夜間開放使用料を免除する。 (3)スポーツ施設使用料の減免 総合運動公園及び市内テニスコートを対象に大会使用時に限り施設使用料及び備品使用料を減免する。 (4)市広報紙「りゅうぼー」及び市公式HPへの掲載(団紹介・団員募集) (5)各団への支援策の検討									
予算額 ※千円	1,330											

事業No.	1-2-4	事業名	スポーツ少年団の連携・交流活動への支援	担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容			スポーツ少年団同士の連携や交流活動の促進に向けて支援します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					120	0
令和2年度 計画			龍ヶ崎市スポーツ少年団本部交流大会の開催 開催予定日:令和3年2月7日(日) ※各団へのアンケートを実施し開催日を決定 内容:各団対抗で長縄跳び・綱引き種目を競う。スポーツ少年団活動の功労者に対しを表彰を行う。			
令和2年度 実施内容			交流大会については新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。また、スポーツ少年団活動に尽力されて指導者に対し、表彰を行った。(教育長賞3名、特別功労賞4名、功労賞3名)			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 遅れている ☒ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら、感染症対策を実施したうえで開催できるよう大会の開催内容等を見直します。			
令和3年度 計画			(1)龍ヶ崎市スポーツ少年団本部交流大会の開催 開催予定日:令和4年2月6日(日) 内容:スポーツ少年団活動の功労者に対しを表彰を行う。 その他の内容は未定(種目内容や人数等を検討)			
予算額 ※千円		120				

令和2年度		第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート						政策1 施策3			
政策1		スポーツ・運動を通じた健康づくり									
施策3		障がい者スポーツの環境整備									
主な事業		1-3-1	スポーツ施設のバリアフリー化の推進			1-3-5	全国障害者スポーツ大会の開催を契機とした障がい者スポーツの普及				
		1-3-2	スポーツを通じた障がい者の交流の促進								
		1-3-3	障がい者スポーツの周知啓発								
		1-3-4	障がい者スポーツ大会の開催及び参加への支援								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		☆	総合運動公園のスポーツ施設の延べ利用者数(障がい者)	人	5,068	目標	5,140	5,180	5,220	5,260	5,300
			%	—	実績	4,817	4,231	2,619			
			%	—	達成度	94	82	50	0	0	
	☆	総合運動公園のスポーツ施設における障がい者スポーツ大会の開催数	回	2	目標	4	4	4	4	4	
			%	—	実績	5	4	0			
		%	—	達成度	125	100	0	0	0		
その他 目標数値 ☆単年度 ★累積目標値						目標					
						実績					
		%	—	達成度							
						目標					
						実績					
		%	—	達成度							
進捗状況		評価事項									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■		障がい者の総合運動公園のスポーツ施設の延べ利用者数については、新型コロナウイルス感染症の影響による施設閉館や感染の不安から利用を控えていると思われ、目標値の50%の利用に留まっている。また、例年行われている大会やイベントも新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっており、評価することは難しいが、テニスコートに隣接した簡易トイレの設置など、安心して使用できる施設整備を進めていることから、進捗状況は概ね順調であると判断した。 今後も、感染拡大防止を念頭に、指定管理者と連携しながら、誰もが安心してスポーツを行うことができる施設運営を目指していく必要がある。									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1－施策3

事業No.	1-3-1	事業名	スポーツ施設のバリアフリー化の推進				担当課	スポーツ都市推進課				
事業内容			市のスポーツ施設のバリアフリー化を推進し、障がい者の利用に配慮した施設運営に努めます。						予算額 ※千円	決算額 ※千円		
									5,049	3,641		
令和2年度計画			龍ヶ岡公園テニスコートのトイレが1箇所しかなく、またテニスコートより離れているため夜間の利用者でも安心して利用できるよう、より近いところに照明設備付きの仮設トイレを新規で設置する。									
令和2年度実施内容			高齢者等が利用しやすいよう、龍ヶ岡公園テニスコートに隣接した場所に簡易トイレを2基新設し、水道も敷設したため、より衛生的な施設となった。。また、夜間利用に対応するため、LED照明が付随しており、夜間でも明るく安心して利用できるようになった。									
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
		☆	総合運動公園のスポーツ施設の延べ利用者数(障がい者)	人	5068	目標	5,140	5,180	5,220	5,260	5,300	
				%	—	達成度	94	82	50	0	0	
進捗状況			事業推進上の課題									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			総合運動公園についてはバリアフリー化が進み、利便性が向上している。しかし、その他の屋外施設等については立地場所や施設の構造上バリアフリー化が困難な場所があるため、バリアフリー化の推進を行うにあたり今後の課題となる。									
令和3年度計画			既存施設の点検及び利用者の意見等を聴取しながら、障がい者だけではなく高齢者等、誰もが利用しやすい施設となるよう適宜改善を図る。									
予算額 ※千円	4,000											

事業No.	1-3-2	事業名	スポーツを通じた障がい者の交流の促進	担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容			市が実施するスポーツイベント等では、障がい者に配慮し、スポーツ・レクリエーション活動への一層の参加を促進するなど、障がい者同士あるいは健全者との交流を促進します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					915	0
令和2年度計画			スポーツ・レクリエーションまつり等において、年齢・体力・性別を問わず誰もが楽しめるニュースポーツを体験できる機会を提供し、障がい者スポーツの理解と普及を図る。また、広報紙りゅうほう等で参加の促進を図る。 (1)スポーツ・レクリエーションまつりの開催 (2)ニュースポーツ体験教室の開催			
令和2年度実施内容			スポーツレクリエーションまつり及びニュースポーツ体験教室は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減っているが、新型コロナウイルス感染症対策を行い、障がいのある方も安心して利用できるような環境を整備しながら、体験教室やイベント等を通して理解を深めていく。			
令和3年度計画			スポーツ・レクリエーションまつり等において、年齢・体力・性別を問わず誰もが楽しめるニュースポーツを体験できる機会を提供し、障がい者スポーツの理解と普及を図る。また、広報紙りゅうほう等で参加の促進を図る。 (1)スポーツ・レクリエーションまつりの開催 (2)ニュースポーツ体験教室の開催 NPO法人クラブ・ドラゴンズへの交付金事業の一つとして「障がい者スポーツ支援事業」を実施し、市内の障がい者施設と連携し、楽しみながら運動能力の向上を図る。			
予算額 ※千円		915				

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1－施策3

事業No.	1-3-3	事業名	障がい者スポーツの周知啓発	担当課	社会福祉課	
事業内容	障がい者のレクリエーションや健康づくりとして、障がい者スポーツ大会や集いに関する情報提供や周知を行い、参加を促進します。				予算額 ※千円	決算額 ※千円
令和2年度計画	より多くの方に参加してもらえるよう、広報紙や窓口等で各種大会についての情報提供を行う。また、各障がい者団体への参加勧奨と併せて、障がい者支援施設への働きかけを実施する。				—	—
令和2年度実施内容	新型コロナウイルスの影響により、障がい者スポーツ大会や集いの実施がなかったため、周知啓発活動実施なし。					
進捗状況	事業推進上の課題					
☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☒ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■	参加者の高齢化や固定化が進んでいるため、若い世代にも参加してもらえるよう周知していく必要がある。					
令和3年度計画	広報紙や市役所窓口等にて各種大会について広報活動を行うとともに、障がい者団体や障がい者施設等に参加の働きかけを行う。新規参加者の参加を狙い、龍ヶ崎市内の障がい者事業所に情報提供を実施する。					
予算額 ※千円	—					

事業No.	1-3-4	事業名	障がい者スポーツ大会の開催及び参加への支援	担当課	社会福祉課／スポーツ都市推進課					
事業内容	障がい者の交流機会を広く確保するため、積極的に施設の開放を促進し、障がい者スポーツ大会の開催を支援するとともに、県大会や全国大会等への参加を支援します。				予算額 ※千円	決算額 ※千円				
令和2年度計画	【社会福祉課】 令和2年8月に、地域身体障害者スポーツ大会を開催する。 【スポーツ都市推進課】 スポーツ施設において、障がいのある方への利便性の確保及び施設の開放を促進するとともに、全国大会等への出場者に対し激励金を交付し経済的な支援も行う。				87	0				
令和2年度実施内容	【社会福祉課】 令和2年8月に、近隣市町村で実施している地域身体障害者スポーツ大会をたつのこアリーナにて開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止した。 【スポーツ都市推進課】 スポーツ施設において、障がいのある方への利便性の確保及び施設の開放を促進した。 障がい者の全国大会等出場激励金については申請がなかった。									
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
	☆	総合運動公園のスポーツ施設における障がい者スポーツ大会の開催数	回	2	目標	4	4	4	4	4
					実績	5	4	0		
			%	—	達成度	125	100	0	0	0
進捗状況	事業推進上の課題									
☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☒ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■	大会開催に際し、新型コロナウイルスの感染防止やバリアフリー会場の確保等、障がい者が安心して参加できる環境づくり。									
令和3年度計画	(1) 地域身体障害者スポーツ大会 令和3年8月21日(土) たつのこアリーナ ※開催に関して、現在関係市町村・障がい者協会と方針調整中 【スポーツ都市推進課】 スポーツ施設において、障がいのある方への利便性の確保及び施設の開放を促進するとともに、全国大会等への出場者に対し激励金を交付し経済的な支援も行う。									
予算額 ※千円	87									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策1－施策3

事業No.	1-3-5	事業名	全国障害者スポーツ大会の開催を契機とした障がい者スポーツの普及		担当課	スポーツ都市推進課(旧国体推進課)				
事業内容			第19回全国障害者スポーツ大会のスポーツ吹矢(オープン競技)の開催に向けた準備を進めるとともに、同大会の開催を広く周知し、障がい者スポーツへの関心を高めます。			予算額 ※千円	決算額 ※千円			
						—	—			
令和2年度計画			(1)スポーツ施設において、障がいのある方へ施設開放を促進する。 (2)新たに卓球バレーを行える場を提供する(指定管理者事業)							
令和2年度実施内容			(1)スポーツ施設において、障がいのある方へ施設開放を促進した。 障がい者の施設利用状況 プール:1901人 トレーニング室:633人 フィールド:63人 他 (2)新たに卓球バレーを行える場を提供する(指定管理者事業) 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ現在はまだ実施していない							
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
	☆	総合運動公園のスポーツ施設の延べ利用者数(障がい者)	人	5068	目標	5,140	5,180	5,220	5,260	5,300
					実績	4,817	4,231	2,619		
			%	—	達成度	94	82	50	0	0
進捗状況			事業推進上の課題							
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減っているが、新型コロナウイルス感染症対策を行い、障がいのある方も安心して利用できるような環境を整備する。							
令和3年度計画			(1)スポーツ施設において、障がいのある方へ施設開放を促進する。 (2)新たに卓球バレーを行える場を提供する(指定管理者事業)							
予算額 ※千円	—									

政策2		子どものスポーツ活動の充実									
施策1		子どもの体力づくりの推進									
主な事業		2-1-1	各小中学校の課題に応じた体力づくり								
		2-1-2	運動・遊び・スポーツ活動の実践力の育成								
		2-1-3	小中一貫教育における体力向上策の計画立案								
		2-1-4	学校体育及び競技大会における市のスポーツ施設の活用								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	体力テスト総合評価でA+Bの児童生徒の割合	%	54.3	目標	60	60	60	60	60	
				実績	54.4	51.6	—				
	☆	全国体力・運動能力、運動習慣等調査において男女ともに県平均を上回った種目数		小学5年生 2種目 中学2年生 2種目	目標	小5 4種目 中2 4種目	小5 4種目 中2 4種目	小5 4種目 中2 4種目	小5 4種目 中2 4種目	小5 4種目 中2 4種目	
				実績	小5 2種目 中2 0種目	小5 0種目 中2 0種目	—				
			%	—	達成度	小5 50 中2 0	小5 0 中2 0	—			
その他 目標数値 ★単年度 ★累積目標値					目標						
				実績							
			%	—	達成度						
						目標					
					実績						
				%	—	達成度					
進捗状況		評価事項									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒		陸上記録会等の中止など新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った事業もあったが、活動場所を工夫するなど新型コロナウイルス感染予防策を図り工夫しながら、児童生徒の体力向上に努めている。 引き続き、市の施設の活用や、流通経済大学生など外部との連携を図りながら、児童生徒の体力・運動能力の向上に努めていく必要がある。									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策2-施策1

事業No.	2-1-1	事業名	各小中学校の課題に応じた体力づくりの推進				担当課	指導課				
事業内容			各小中学校が「体力アップ推進プラン」及び「体力アップ1校1プラン」を策定し、それぞれの課題に応じた児童生徒の体力づくりに取り組みます。						予算額 ※千円	決算額 ※千円		
									—	—		
令和2年度計画			本年度の体力テストは中止となったが、新型コロナウイルス感染予防の対策を図りながら体力向上を目指して下記のような取組を行う。 (1)「体力アップ1校1プラン」を作成し、訪問時に指導・助言をする。 年度当初作成・8月11日提出									
令和2年度実施内容			新型コロナウイルス感染症対策を講じながら下記のような取組を行った。 (1)小中学校における「体力アップ推進プラン」の作成 令和元年度に行われた体力テストの結果を分析し、8月に各校で体力アップ推進プランを作成した。その中で学校の実態から課題を見つけ「1学校1プラン」を作成し、体力の向上に努めた。 (2)学校訪問の際、各校の新型コロナウイルス感染症対策と体力向上に向けた進捗状況を確認し指導・助言を行った。									
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年		
	☆	体力テスト総合評価でAまたはBの児童生徒の割合	%	54.3	目標	60	60	60	60	60		
				実績	54.4	51.6	—					
			%	—	達成度	91	86	—	0	0		
	☆	全国体力・運動能力、運動習慣等調査において男女ともに県平均を上回った種目数		小学5年生 2種目 中学2年生 2種目	目標	小5 4種目 中2 4種目	小5 4種目 中2 2種目	小5 4種目 中2 4種目	小5 4種目 中2 4種目	小5 4種目 中2 4種目		
%			—	達成度	小5 50 中2 0	小5 0 中2 0	—					
進捗状況			事業推進上の課題									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒			体力テスト未実施のため数値データなし。各校とも新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、体力アップ推進プランの1校1プランに基づき、計画的に体力向上に努めている。									
令和3年度計画			体力テストA及びBの割合60%を目指して下記のような取組を行う。 (1)新型コロナウイルス感染症対策を講じながら体力テストを実施する。 (2)体力テストの結果を分析しながら「体力アップ推進プラン」を作成する。 (3)学校訪問を通して、体力向上に向けた指導・助言を行う。									
予算額 ※千円			実施期間4月～7月 8月提出 6月～12月									

事業No.	2-1-2	事業名	運動・遊び・スポーツ活動の実践力の育成	担当課	指導課	
事業内容			健康でたくましく生きるための体力の向上に向けて、学校における運動・外遊びの時間を確保するなど、日常的な運動・遊び・スポーツ活動の実践力を育成します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
令和2年度計画			日常的な運動・遊び・スポーツ活動の実践力を育成するために新型コロナウイルス感染予防対策を図りながら下記のような取組を行う。 (1)日課表を工夫し、業前、業間、昼休み等の他、感染拡大防止策として活動場所を工夫して運動・スポーツ活動を行う。 (2)運動の特性に応じ、ある期間を推奨月間として運動に取り組む。(冬期における持久走・縄跳び・合同練習)			
令和2年度実施内容			日常的な運動・遊び・スポーツ活動の実践力を育成するために下記のような取組を行った。 (1)小学校の日課表の工夫における、運動・スポーツ活動の実践 日課表の工夫における昼休みの時間延長 週1回の学級全員での外遊び 新型コロナウイルス感染症対策として縦割り班での遊びは実施なし (2)推奨月間として運動に取り組む取組の実践。 冬期における持久走・縄跳び 中学校における冬期の合同部活動の実施			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒			小学校においては各校で運動・遊び・スポーツに親しめる活動を工夫して実践している。今後も、運動・遊び・スポーツ活動の実践力の育成を図っていく。中学校においても冬期の部活動において合同練習を行うなど工夫した取組が実施されているが、運動量の確保が課題となっている。			
令和3年度計画			日常的な運動・遊び・スポーツ活動の実践力を育成するために新型コロナウイルス感染予防対策を図りながら下記のような取組を行う。 (1)日課表を工夫し、業前、業間、昼休み等の他、感染拡大防止策として活動場所を工夫して運動・スポーツ活動を行う。 (2)運動の特性に応じ、ある期間を推奨月間として運動に取り組む。(冬期における持久走・縄跳び・合同練習) (3)新型コロナウイルス感染症対策として縦割り班での遊びは控える。			
予算額 ※千円	—					

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策2-施策1

事業No.	2-1-3	事業名	小中一貫教育における体力向上策の計画立案	担当課	指導課	
		事業内容	小中一貫教育における体力向上策の計画を立案し、中学校区ごとに体力向上に向けた取組を推進します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
		令和2年度計画	中学校区ごとに体力向上に向けた取組を推進するため下記の取組を行う。 (1) 中学校区ごとに準備運動や体づくり運動等を見直し、年間指導計画の見直しを図る。 (2) 個人の記録の向上を記録し引き継ぎを正確に行う。			
		令和2年度実施内容	中学校区ごとに体力向上に向けた取組を推進するため下記の取組を行った。 (1) 中学校区ごとに準備運動や体づくり運動等を見直し、年間指導計画の見直しを図る。 9年間を見据えた年間指導計画の見直し (2) 個人の記録の向上を記録し引き継ぎを正確に行う。 体力テスト未実施のため参考記録として引継ぎを行った。			
		進捗状況	事業推進上の課題			
		☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■	個人記録の引継ぎについては継続して行われているが、今後は引き継がれてきた記録の有効な活用方について検討していく必要がある。			
		令和3年度計画	中学校区ごとに体力向上に向けた取組を推進するため下記の取組を行う。 (1) 中学校区ごとに準備運動や体づくり運動等を見直し、年間指導計画の見直しを図る。 (2) 個人の記録の向上を記録し引き継ぎを正確に行う。			
		予算額 ※千円	—			

事業No.	2-1-4	事業名	学校体育及び競技大会における市のスポーツ施設の活用	担当課	指導課	
		事業内容	学校教育や各種競技大会の場として総合運動公園をはじめとする市のスポーツ施設を活用し、児童生徒の体力・運動能力の向上に努めます。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
		令和2年度計画	新型コロナウイルス感染状況を適切に判断しスポーツ施設を活用したスポーツ大会の実施を検討していきます。 (1) たつのこフィールドの活用について: 陸上記録会(中止)、駅伝競走大会(現在実施予定) (2) スポーツ施設の活用について: 中学校総合体育大会(中止、代替大会の実施)、新人体育大会(現在実施予定) (3) たつのこプールの使用について: 水泳学習(中止)			
		令和2年度実施内容	市のスポーツ施設を活用し、児童生徒の体力・運動能力の向上を図った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため複数の大会の開催を見送る決断をした。 (1) 中学校の総合体育大会代替大会(まいりゅう2020中学校3年生大会)や新人体育大会で市のスポーツ施設を活用し、安全で効率のよい運営を行った。 (2) 開催を見送った大会等 陸上記録会 総合体育大会 駅伝競走大会 (3) たつのこアリーナ及び各施設プールを活用した水泳学習は中止とした。			
		進捗状況	事業推進上の課題			
		☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■	市の充実したスポーツ施設を活用することによって児童生徒の活動意欲が高まり、専門家からの助言で技能の向上が図られている。設備が充実しておりケガの恐れもなくのびのびと活動でき、今後も連携を取り合いながら有効に活用し、児童生徒の体力・運動能力の向上に努めていく。			
		令和3年度計画	新型コロナウイルス感染状況を適切に判断しスポーツ施設を活用したスポーツ大会の実施を検討していきます。 (1) 流通経済大学龍ヶ崎フィールドの活用について: 陸上記録会(中止) (2) スポーツ施設を活用について: 中学校総合体育大会、新人体育大会 (3) たつのこアリーナのプールの使用について: 水泳学習			
		予算額 ※千円	—			

政策2		子どものスポーツ活動の充実									
施策2		運動部活動の活性化									
主な事業		2-2-1	部活動指導員配置制度の創設								
		2-2-2	運動部活動における外部指導者の活用								
		2-2-3	運動部活動の支援体制の充実								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	スポーツ指導者バンク制度による 運動部活動への指導者派遣人数	人	6	目標	10	10	10	10	10	
			%	—	実績	13	9	10			
	☆	生徒の運動部活動への参加率	%	71.2	目標	—	—	—	—	モニタリング	
				実績	—	—	—	—			
			%	—	達成度	—	—	—	—		
その他 目標数値 ★単年度 ★累積目標値					目標						
			%	—	実績						
					目標						
			%	—	実績						
					目標						
			%	—	達成度						
進捗状況		評価事項									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒		市スポーツ協会で実施しているスポーツ指導者派遣事業は、スポーツ指導者バンクの登録指導者の追加を行い、全ての派遣要望に応えることができた。今後も充実した指導者派遣を行えるよう、継続して人材確保に努めていく。また、大会出場に係る交通費等の支援については、コロナ禍におけるバス利用について、定員を半分程度に抑え感染リスクを低減できるよう、補助金交付基準の見直しを行うなど、部活動の支援の充実を図ることができたことから、概ね順調とした。									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策2-施策2

事業No.	2-2-1	事業名	部活動指導員配置制度の創設	担当課	教育総務課／指導課	
事業内容			スポーツ指導に係る専門性を有し、教員と連携して運動部活動を支え、大会引率も可能な部活動指導員の配置制度を創設します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
令和2年度 計画			【指導課】 中学校部活動スポーツ指導者派遣事業に基づき、以下の取組を推進する。 (1)地域の競技団体との連携や複数顧問による指導体制づくりを行い、部活動の活性化につながるよう外部指導者の有効な活用方法を検討していく。 (2)中学校体育連盟との連携や各種研修会への積極的な参加を通して、部活動顧問の指導技術の向上を図る。 【教育総務課】 優良事例の調査・情報収集を行い、中学校における適切な練習時間や休養日の設定状況確認、教員の部活動指導時間の軽減、部活動指導員の段階的な配置に向けた取り組みなど、制度運営と管理に努める。			
令和2年度 実施内容			龍ヶ崎市部活動の在り方に関する活動方針(令和元年8月)に基づき、各中学校において、学校の部活動に係る活動方針を策定したところであったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の感染状況に応じて、リスクの高い活動を制限した中、実施の必要性も協議した上で活動した。感染防止対策を徹底すると共に、新しい生活様式を取り入れた部活動が求められた。			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☒ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			龍ヶ崎市版の運動部活動の在り方に関する活動方針に基づき、部活動指導員の登録制度や安全指導などの研修体制の充実、外部指導者の活用・拡充についての検討が必要である。			
令和3年度 計画			引き続き、優良事例の調査・情報収集を行い、中学校における適切な練習時間や休養日の設定状況確認、教員の部活動指導時間の軽減、部活動指導員の段階的な配置に向けた取り組みなど、制度運営と管理に努める。			
予算額 ※千円		—				

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策2-施策2

事業No.	2-2-2	事業名	運動部活動における外部指導者の活用				担当課	スポーツ都市推進課／指導課			
事業内容			スポーツ指導者バンク制度の充実に努めるとともに、流通経済大学や体育協会との連携により、運動部活動における外部指導者の活用を促進します。					予算額 ※千円	決算額 ※千円		
								800	394		
令和2年度 計画			【スポーツ都市推進】 各中学校運動部にアンケートを実施し、スポーツ指導者バンクに登録のある指導者の派遣を行う。また、スポーツ指導者バンクの充実を図る。 【指導課】 中学校部活動スポーツ指導者派遣事業に基づき、以下の取組を推進する。 (1)地域の競技団体との連携や、複数顧問による指導体制づくりを行い、部活動の活性化につながるよう外部指導者の有効な活用方法を検討していく。 (2)中学校体育連盟との連携や各種研修会への積極的な参加を通して、部活動顧問の指導技術の向上を図る。								
令和2年度 実施内容			スポーツ指導者派遣事業(市体育協会事業) 派遣実績:5中学校,9競技,指導者10名 城南中学校:剣道 城西中学校:卓球,バスケットボール,野球 城ノ内中学校:卓球,弓道 長山中学校:ソフトテニス 中根台中学校:柔道,陸上,サッカー								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	スポーツ指導者バンク制度による運動部活動への指導者派遣人数	%	6	目標	10	10	10	10	10	
			実績		13	9	10				
			%	—	達成度	130	90	100	0	0	
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			各中学校運動部活動にアンケートを実施し、指導者を派遣しているが、要望に対してスポーツ指導者バンク登録指導者が不足していたので、追加登録をして要望に応えることができた。今後、スポーツ指導者バンクの充実を図るため、引き続き指導者の募集を行っていく必要がある。								
令和3年度 計画			【スポーツ都市推進】 各中学校運動部にアンケートを実施し、スポーツ指導者バンクに登録のある指導者の派遣を行う。また、スポーツ指導者バンクの充実を図る。								
予算額 ※千円	1,000										

事業No.	2-2-3	事業名	運動部活動の支援体制の充実	担当課	教育総務課	
事業内容			大会出場に係る経費の補助やバスの借り上げなどのほか、運動部活動の活性化に向けて支援体制を充実させます。	予算額 ※千円		決算額 ※千円
				4,000		3,223
令和2年度 計画			県南大会以上の大会出場に係る必要経費(交通費・参加費等)について、引き続き、補助金交付による支援を行う。			
令和2年度 実施内容			大会出場(県南大会以上)に係る必要経費について、各中学校より提出された補助金の交付申請書類及び実績報告書類の内容を精査し、適正に補助金の交付を行った。 ○補助金交付件数:41件(県南大会:27件・県大会:14件) コロナ禍における大会出場となるため、バス等での移動は、定員の半分程度に抑え乗車することで感染リスクの低減を図った。これにより、バスが増便することから補助金交付基準を見直し、補助上限額を撤廃し保護者負担を軽減した。			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒			運動部活動の活性化、保護者負担軽減を目的としているが、各大会結果により上位大会への出場が決定するため、年度予算の算定が難しい。			
令和3年度 計画			県南大会以上の大会出場に係る必要経費(交通費・参加費等)について、引き続き、補助金交付による支援を行う。また、昨年同様、コロナの終息が見えない中での大会出場となるため、バス等での移動は、定員の半分程度に抑え乗車することで感染リスクの低減を図る。並びに、バスが増便することから補助金交付基準を見直し、補助上限額を撤廃し保護者負担の軽減を図る			
予算額 ※千円		10,500				

政策2		子どものスポーツ活動の充実									
施策3		地域の連携による子どものスポーツ活動の充実									
主な事業		2-3-1	流通経済大学生による体育授業サポート等の促進								
		2-3-2	児童生徒のスポーツ活動支援								
		2-3-3	子どもが遊びやスポーツに親しむ機会の提供								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	体育の授業以外にスポーツや運動 をしている児童生徒の割合	%	児童67.7 生徒68.4	目標	—	—	—	—	児童・生徒75	
					実績	—	—	—	—		
	☆	部活動に所属していない生徒のう ち、学校外のクラブチームに所属し ていると答えた生徒の割合	%	5.8	目標	—	—	—	—	モニタリング	
					実績	—	—	—	—		
		%	—	達成度	—	—	—	—			
その他 目標数値 ★単年度 ★累積目標値	☆	たつのこやま管理棟(子どもの居 場所)の延べ利用者数	人	18,937	目標	19,800	20,000	20,000	20,000	20,000	
					実績	20,166	18,124	629			
			%	—	達成度	102	91	3	0	0	
					目標						
					実績						
			%	—	達成度						
進捗状況		評価事項									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒		事業実施担当課の独自指標である「たつのこやま管理棟(子どもの居場所)の延べ利用者数」については、新型コロナウイルス感染症の影響による休館や利用制限に伴い大幅に利用者が減少したが、利用した子どもたちには、感染防止対策を徹底し、安心して楽しく活動できる居場所を提供することが出来た。また、小中学校の運動会や体育祭や授業では、流通経済大学生の協力を得て実施するなど、大学と連携したサポートの促進が図られている。今後については、流通経済大学だけでなく、地域人材の協力を得ながら、子どものスポーツ活動支援を継続することが必要である。									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策2-施策3

事業No.	2-3-1	事業名	流通経済大学生による体育授業サポート等の促進	担当課	指導課	
事業内容			児童生徒の体力及び技能の向上に向けて、流通経済大学生による体育授業サポート等(龍・流連携事業)を促進します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
令和2年度計画			新型コロナウイルス感染防止のため流通経済大学が7月までオンライン授業を実施している。通常登校後は龍・流連携事業に基づき、流通経済大学スポーツ健康科学部の大学生の協力を得て、感染拡大防止策を十分に図りながら実施の有無について慎重に判断していく。			
令和2年度実施内容			新型コロナウイルス感染状況を適切判断し、2週間前からの検温や人数制限等の策を講じながら実施した。 (1)小学校における体育授業サポート(市内11校すべてで実施) 主な内容:タグラグビー、器械運動、陸上競技等の専門的な技術指導の実施。 (2)中学校における体育授業および運動部活動サポート(市内6校すべてで実施) 主な内容:AED・心肺蘇生法講習の実施 サッカー部、剣道部、柔道部、陸上部、卓球部を対象とする実技指導、 (3)市立小中学校17校における運動会・体育祭におけるサポート			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動が制限されたが、継続して行われている龍・流連携事業の中で、大学生派遣の人数や回数が増えており、活発な授業サポートが行われている。 活動が多岐にわたるため、小中学校・大学・企画課・指導課等、関係機関相互の連絡調整等を密に行い、効率的で効果的な取組としたい。			
令和3年度計画			龍・流連携事業に基づき、流通経済大学スポーツ健康科学部の大学生の協力を得て、感染拡大防止策を十分に図りながら計画的に実施していく。感染拡大状況を適切に判断し、実施の可否について適切に判断していく。			
予算額 ※千円		—				

事業No.	2-3-2	事業名	児童生徒のスポーツ活動支援	担当課	指導課	
事業内容			流通経済大学や地域のスポーツ団体などとの連携により、児童生徒の多様なスポーツ活動を支援します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
令和2年度計画			新型コロナウイルス感染防止の対策を図りながら、以下について状況を適切に判断しながら実施する。 (1)流通経済大学生の協力を得て、運動会や体育祭等の体育的行事の充実を図り、児童生徒のスポーツへの関心を高める。 (2)スポーツに関して専門性を有する地域人材の協力を得て、児童生徒が多様なスポーツを体験する機会を設ける。			
令和2年度実施内容			(1)流通経済大学生の協力を得てた体育的行事の充実 小学校運動会11校、中学校体育祭6校で審判や準備の補助として協力依頼 (2)地域人材の協力 令和2年度実施なし			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			全ての小中学校で流通経済大学の協力を得て運動会や体育祭が開催されている。大学生の献身的な行動に学校側からの感謝の声も多いのが現状である。準備や後片付け、係活動での児童生徒の負担も軽減され、運動会・体育祭に集中して取り組むことができた。今後も流通経済大学生だけでなく、地域人材を生かしながら多様なスポーツを体験する機会を設け、児童生徒のスポーツ活動を支援していく必要がある。			
令和3年度計画			新型コロナウイルス感染防止の対策を図りながら、以下について状況を適切に判断しながら実施する。 (1)流通経済大学生の協力を得て、運動会や体育祭等の体育的行事の充実を図り、児童生徒のスポーツへの関心を高める。 (2)スポーツに関して専門性を有する地域人材の協力を得て、児童生徒が多様なスポーツを体験する機会を設ける。			
予算額 ※千円		—				

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策2－施策3

事業No.	2-3-3	事業名	子どもが遊びやスポーツに親しむ機会の提供				担当課	文化・生涯学習課			
事業内容			地域や家庭との緊密な連携を図り、子どもたちが気軽に遊びやスポーツに親しむ機会を提供します。						予算額 ※千円	決算額 ※千円	
									1,660	1,402	
令和2年度計画			たつのこやま管理棟において、NPOのサポーターや地域のボランティアにより遊びの指導や見守りを行い、子どもたちが自由な発想で活動することができる安心・安全な場として提供する。								
令和2年度実施内容			感染症拡大防止のため4月から6月まで公共施設を閉館していたため、7月から制限をして開館した。これまではだれでも自由に入館していたが、市内の小中学校の児童生徒に限定し、マスク着用や消毒・換気、人数を制限し、来館者の名簿への記入などを徹底して実施した。利用する子どもたちの多くは卓球で汗を流したり、サッカー・野球のゲーム盤を利用し、楽しんだ。 ・たつのこやま管理棟内における「子どもの居場所づくり事業」施設来館者数：629人 (1)NPO法人ティ・ペア(土・日曜日 10:00～16:00) (2)龍ヶ崎市女性会(木曜日 14:00～16:30) (3)たつの子山囲碁クラブ(月曜日 13:00～16:30)								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	たつのこやま管理棟(子どもの居場所)の延べ利用者数	人	18,937	目標	19,800	20,000	20,000	20,000	20,000	
			%	—	実績	20,166	18,124	629			
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒			たつのこやま管理棟での居場所づくり事業については、感染症の感染拡大防止対策を講じ、活動の制限はあるものの、利用する子どもたちが安心して活動できる居場所を提供していきたい。								
令和3年度計画			たつのこやま管理棟において、NPOのサポーターや地域のボランティアにより遊びの指導や見守りを行い、子どもたちが自由な発想で活動することができる安心・安全な場として提供する。 (1)NPO法人ティ・ペア(土・日曜日 10:30～15:30) (2)たつの子山囲碁クラブ(月曜日 14:00～16:30) (3)龍ヶ崎市女性会(木曜日 14:00～16:30)								
予算額 ※千円	1,758										

令和2年度		第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート							政策3 施策1			
政策3		競技スポーツの推進とスポーツを通じた地域活性化										
施策1		スポーツ指導者・トップアスリートの育成										
主な事業		3-1-1	指導者の養成と資質向上									
		3-1-2	技術講習会等を通じた競技力の向上									
		3-1-3	関係団体の連携による優秀選手の早期発掘と育成									
		3-1-4	国際・全国大会出場に対する支援・応援									
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	☆	スポーツ指導者養成講習会の受講者数	人	22	目標	30	40	50	55	60		
			%	—	実績	12	0	0				
	☆	スポーツ全国大会出場件数(大学生を除く。)	件	42	目標	50	55	60	65	70		
			%	—	実績	42	51	24				
	☆	市民参加型スポーツ技術講習会等の延べ参加者数	人	500	目標	510	550	550	550	550		
			%	—	実績	559	526	0				
	その他 目標数値 ☆単年度 ★累積目標値			%	—	達成度	110	96	0	0	0	
					%	—	目標					
							実績					
			%	—	目標							
					実績							
			%	—	達成度							
進捗状況		評価事項										
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■		新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ大会や講習会等が中止となっており評価は難しいが、そのような中でも、感染拡大防止対策に配慮しながら、特別奨励金・激励金の支給、スポーツ指導者等への表彰の実施やスポーツフェスティバルを実施し、指導者やアスリートの支援等を行うことができ、概ね順調とした。今後も感染状況を注視しながら施策の実施を検討する。										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策3 施策1

事業No.	3-1-1	事業名	指導者の養成と資質向上	担当課	スポーツ都市推進課					
事業内容			優秀な指導者等を講師とした指導者向けの講習会や研修会を開催し、参加者の増加に努めることで、指導者の養成と資質向上を図ります。	予算額 ※千円		決算額 ※千円				
				300		106				
令和2年度計画			(1)スポーツ指導者養成講習会の開催 講師:スポーツに関する有識者または流通経済大学スポーツ健康科学部の知見を活用した講習会を予定 (2)各スポーツ競技の普及・振興に尽力されている功労者に対して表彰を行う							
令和2年度実施内容			(1)スポーツ指導者育成講習会 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止 令和3年2月27日(土) テーマ:やる気を引き出すメンタルトレーニング 講師:スポーツメンタルコーチ 一般社団法人スポーツウィズハート 上坂 実 氏 (2)スポーツ功労賞・優秀賞表彰式の開催 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止、表彰のみ実施 体育協会加盟団体の各競技スポーツの普及・振興に尽力されている功労者に対して表彰を行った。 令和3年2月27日(土) 功労賞(3名)、優秀賞(団体1、個人28名) (3)スポーツ少年団本部功労賞表彰の開催 スポーツ少年団活動において長年にわたり指導で功績のあった個人に対して表彰をした。 令和3年2月7日(日) 表彰者:教育長賞3名、特別功労賞4名、功労賞3名							
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
	☆	スポーツ指導者養成講習会の受講者数	人	22	目標	30	40	50	55	60
				実績	12	0	0			
			%	—	達成度	40	0	0	0	0
進捗状況			事業推進上の課題							
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、スポーツ指導者養成講習会や表彰式が中止となった。 スポーツ指導者養成講習会を開催するうえで、市スポーツ関係団体やスポーツ指導者バンクに登録をしている指導者が講習を受講するような仕組みづくりが必要である。							
令和3年度計画			(1)スポーツ指導者養成講習会の開催 講師:スポーツに関する有識者または流通経済大学スポーツ健康科学部の知見を活用した講習会を予定 (2)各スポーツ競技の普及・振興に尽力されている功労者に対して表彰を行う							
予算額 ※千円	300									

事業No.	3-1-2	事業名	技術講習会等を通じた競技力の向上	担当課	スポーツ都市推進課					
事業内容			指導者や選手への技術指導を主眼とした講習会等を開催し、競技力の向上を図ります。	予算額 ※千円		決算額 ※千円				
				100		0				
令和2年度計画			技術講習会の開催(市体育協会事業) 内容:市体育協会加盟団体の競技で、トップアスリートを講師に迎えて技術力向上を図る							
令和2年度実施内容			新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため未開催							
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
	☆	市民参加型スポーツ技術講習会等の延べ参加者数	人	500	目標	510	550	550	550	550
				実績	559	526	0			
			%	—	達成度	110	96	0		
進捗状況			事業推進上の課題							
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため未開催となってしまったが、感染症対策を講じながら多様目で開催することが課題である。							
令和3年度計画			技術講習会の開催(市体育協会事業) 内容:市スポーツ協会加盟団体の競技で、トップアスリートを講師に迎えて技術力向上を図る							
予算額 ※千円	600									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策3 施策1

事業No.	3-1-3	事業名	関係団体の連携による優秀選手の早期発見と育成	担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容			体育協会、各競技団体などの緊密な連携の下、選手として適性のある者の早期発見と継続的な育成に努めます。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					1,000	953
令和2年度計画			(1)大会の開催による育成 市民スポーツフェスティバルを開催し、各競技選手の育成に努める。 (2)技術講習会の実施			
令和2年度実施内容			(1)大会開催による育成 体育協会加盟団体主催事業や市民スポーツフェスティバルを開催し、各競技選手の育成に努めた。 市民スポーツフェスティバル(令和2年9月～12月) 11競技 1,990人 (2)技術講習会の実施 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			選手として適性のある者の育成支援制度が整備されておらず、大会開催以外で育成を行う制度を検討する必要がある。			
令和3年度計画			(1)大会開催による育成 スポーツ協会主催事業やスポーツフェスティバルを開催し、各競技選手の育成に努めます。 (2)技術講習会の実施			
予算額 ※千円	960					

事業No.	3-1-4	事業名	国際・全国大会出場に対する支援・応援	担当課	スポーツ都市推進課						
事業内容			国際大会や全国大会に出場する個人や団体などを支援・応援することで、トップアスリートの活動を促進するとともに、市民のふるさと意識の醸成につなげます。	予算額 ※千円		決算額 ※千円					
				2,542,000		1,240,000					
令和2年度計画			(1)スポーツ大会出場激励金の交付 国際大会や全国大会に出場する個人や団体に対し、激励金を交付することでトップアスリートの活動を金銭面から支援する。また、全国大会等へ出場する選手の報告や結果を広報紙「りゅうほー」に掲載し、選手の応援及び市民のふるさと意識の醸成を図る。 (2)「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に出場する郷土出身者に対し、特別奨励金制度を交付する。 (3)全国大会等出場者への表彰 市スポーツ協会の自主事業として全国大会等へ出場した小学生から成人までを対象として表彰を行う。								
令和2年度実施内容			(1)スポーツ大会出場激励金の交付 新型コロナウイルス感染症の影響により多くの大会が中止となっており、激励金の交付実績は例年より大幅に減少したが、全国大会に出場する個人に対し激励金の交付を行うとともに、全国大会へ出場する選手の報告等について広報紙「りゅうほー」に掲載した。 交付件数:24件 (2)「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に出場する郷土出身者に対する特別奨励金の要綱を策定し、野口啓代選手に交付した。 (3)全国大会等出場者への表彰(市体育協会事業) スポーツ功労賞・優秀賞表彰式の開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため式は中止、表彰のみ実施 体育協会加盟団体の各競技スポーツの普及・振興に尽力されている功労者に対して表彰を行った。 令和3年2月27日(土) 功労賞(3名)、優秀賞(団体1、個人28名)								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	スポーツ全国大会出場件数(大学生を除く。)	件	42	目標	50	55	66	65	70	
			%	—	実績	42	51	25			
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症の影響によりスポーツ大会の中止や延期が相次ぎ、国際大会や全国大会への出場機会が減少し、アスリートへの応援や支援が難しい状況ではあるが、オリンピック開催を契機にアスリートへの応援や市民のふるさと意識の醸成等いかにつなげていけるかが課題である。								
令和3年度計画			(1)スポーツ大会出場激励金の交付 国際大会や全国大会に出場する個人や団体に対し、激励金を交付することでトップアスリートの活動を金銭面から支援する。また、全国大会等へ出場する選手の報告や結果を広報紙「りゅうほー」に掲載し、選手の応援及び市民のふるさと意識の醸成を図る。 (2)「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に出場する郷土出身者に対し、特別奨励金制度を交付する。 (3)全国大会等出場者への表彰 市体育協会の自主事業として全国大会等へ出場した小学生から成人までを対象として表彰を行う。								
予算額 ※千円	2,450										

政策3		競技スポーツの推進とスポーツを通じた地域活性化									
施策2		スポーツによる交流人口の増加									
主な事業		3-2-1	マラソン大会の開催【再掲】				3-2-5	各国代表チームとの交流促進			
		3-2-2	競技スポーツ大会の開催促進				3-2-6	スポーツツーリズムの推進			
		3-2-3	茨城国体の開催に向けた機運の醸成				3-2-7	地域スポーツコミッションの設立			
		3-2-4	事前キャンプ招致活動の推進								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	★	ラグビーワールドカップ2019及び東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプの招致チーム数	チーム	—	目標	3	3	3	—	—	
				実績	3	3	4	—	—		
			%	達成度	100	100	133	—	—		
	☆	スポーツを直接観戦する16歳以上の市民の割合	%	8.8	目標	—	—	—	—	10	
				実績	—	—	—	—			
			%	—	達成度	—	—	—	—		
	☆	市内のスポーツ施設でスポーツ観戦をしたことがある16歳以上の市民の割合	%	32.1	目標	—	—	—	—	37	
				実績	—	—	—	—			
			%	—	達成度	—	—	—	—		
	☆	総合運動公園のスポーツ施設の延べ利用者数(利用者数＋観覧者数)	人	347,454	目標	410,000	420,000	430,000	440,000	455,000	
				実績	374,289	348,003	181,538				
			%	—	達成度	91	83	42	1	1	
	☆	海外代表チームの市内での合宿数	回	3	目標	3	3	3		モニタリング	
				実績	3	3	0				
			%	—	達成度	100	100	0			
その他 目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	☆	2019年にたつのこアリーナで国体柔道競技が開催される認知度(一般)	%	12	目標	50	—	—	—	—	
				実績	49	—	—	—	—		
			%	—	達成度	98	—	—	—	—	
					目標						
				実績							
		%	—	達成度							
進捗状況		評価事項									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒		予定していた事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止や大幅な集客等の減少となっているが、感染対策を行い実施できた事業や、オリンピックのキャンプ招致状況等から、進捗状況は概ね順調と判断した。今後も感染状況を見極めながら、開催スポーツによる交流人口増加を念頭に、これまでの取り組みを推進するとともに、来年度のマラソン大会開催に向けても検討を進め、スポーツでの地域の活性化を進めていく必要がある。									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策3-施策2

事業No.	3-2-1	事業名	マラソン大会の開催【再掲】	担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容			関係機関・団体と協議・連携を図りながら、市内外から多くの人が参加できるマラソン大会の開催を目指します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					交付金16,675 (全体予算33,085)	交付金13,697 (全体予算33,085)
令和2年度計画			令和3年度龍ヶ崎ハーフマラソン大会開催に向けて、事業を推進する。 (1) マラソン大会実行委員会の設立(関係機関・団体に対して大会役員・実行委員を委嘱)(令和2年6月) (2) マラソン大会運営業務委託の締結(計測業務、エントリー業務、会場設営・運営業務等)(令和2年7月) (3) マラソン大会運営委員会を設立し、事業を推進していく (4) 関係機関・団体等との連絡調整(マラソンコースにおける交通規制、ボランティア関係、出店関係など)			
令和2年度実施内容			(1) マラソン大会実行委員会を設立し、これまで全2回会議を開催。 ①開催日：6月29日 令和2年度事業計画・令和2年度収支予算について審議し、了承を得た。 ②開催日：11月25日 コロナ禍に対応したマラソン大会の開催方法の見直しを行ったため、実施計画(案)、収支補正予算(案)について審議し、了承を得た。 (2) マラソン大会運営業務委託の締結 契約締結日：10月12日、契約相手方：株式会社アールビーズ (3) マラソン大会運営委員会を設立し、大会運営全般について協議を行ってきており、これまで全6回実施。 (4) マラソン大会開催の概要(交通規制時間含む)について、コース上に係る店舗や商工会、各コミセンの協議会等に出席し、説明を実施。(11月～周知を開始)			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			第1回大会については、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により、参加者及び運営スタッフ、市民の安全を最優先にし中止するという結果になってしまったが、感染症マニュアルや運営マニュアル等を作成し、次大会へつなぐ成果を残すことができた。今回の課題等を踏まえたうえで、第2回大会については、ワクチン接種の状況や新型コロナウイルスの感染状況を勘案し、運営規模、運営方法を検討しなければならない。			
令和3年度計画			(1) 第1回大会中止の清算業務(実行委員会での事業報告・決算報告) (2) 第2回大会の実施計画策定 (3) 第2回大会開催に向けた実行委員会の開催 (4) 関係機関・団体等との連絡調整(マラソンコースにおける交通規制、ボランティア関係、出店関係など)			
予算額 ※千円		R3交付金額3,500 (全体予算未定)				

事業No.	3-2-2	事業名	競技スポーツ大会の開催促進				担当課	スポーツ都市推進課			
事業内容			市民がトップレベルのスポーツを見て楽しむとともに、スポーツへの関心を高めるような大会の開催を促進します。						予算額 ※千円	決算額 ※千円	
									—	—	
令和2年度 計画			(1)総合運動公園において、サッカーJFL、関東大学サッカーリーグ戦、関東大学ラグビーリーグ戦、東京新大学野球連盟リーグ戦等、高いレベルの公式戦の招致に努める。 (2)流通経済大学運動部以外のトップレベルのスポーツ大会等の招致に努める。 【スタジアム・野球】 茨城県民球団・茨城アストロプラネッツのBCリーグ公式戦開催(5月14日) プロ野球日本ハムファイターズのイースタンリーグ戦開催(6月21日)								
令和2年度 実施内容			(1)関東大学サッカーリーグ 3試合 関東サッカーリーグ(KSL) 10試合 東京新大学野球連盟秋季リーグ 2試合 流通経済大学陸上競技会 6回 (2)茨城アストロプラネッツのBCリーグ公式戦の開催 1試合 プロ野球日本ハムファイターズのイースタンリーグ戦開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
						目標	—	—	—	—	10
	☆	スポーツを直接観戦する16歳以上の市民の割合	%	8.8	実績	—	—	—	—	—	
			%	—	達成度	—	—	—	—	—	
	☆	市内のスポーツ施設でスポーツ観戦をしたことがある16歳以上の市民の割合	%	32.1	目標	—	—	—	—	37	
			%	—	達成度	—	—	—	—	—	
進捗状況			事業推進上の課題								
■ 順調 □ 概ね順調 □ 遅れている □ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			大規模大会の開催時については、来場者等に対して駐車場やトイレ、駅からの輸送対策を十分に周知する必要がある。 新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止となったものもあるが、総合運動公園においてプロの試合や大学トップレベルの試合が開催された。トップレベルの試合を開催するために、環境整備に努めていく必要がある。								
令和3年度 計画			(1)総合運動公園において、関東大学サッカーリーグ、関東大学ラグビーリーグ戦、東京新大学野球連盟リーグ戦等、公式戦の招致に努める。 (2)流通経済大学運動部以外のトップレベルのスポーツ大会等の招致に努める。 茨城県民球団・茨城アストロプラネッツのBCリーグ公式戦 プロ野球日本ハムファイターズのイースタンリーグ公式戦								
予算額 ※千円	—										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策3-施策2

事業No.	3-2-3	事業名	茨城国体の開催に向けた機運の醸成				担当課	スポーツ都市推進課(旧国体推進課)			
事業内容			茨城国体の柔道競技の開催に当たっては、選手が日頃の成果を十分に発揮できる大会運営に努め、龍ヶ崎市の魅力を発信する大会を目指します。また、同大会の積極的な広報に努めるとともに、柔道競技大会を招致するなど、同大会の開催に向けた機運の醸成を図ります。						予算額 ※千円	決算額 ※千円	
令和2年度計画			令和元年度事業終了								
令和2年度実施内容											
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	2019年にたつのこアリーナで国体柔道競技が開催される認知度(一般)	%	12	目標	50	—				
				実績	49	—					
			%	—	達成度	98	—				
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■											
令和3年度計画											
予算額 ※千円	—										

事業No.	3-2-4	事業名	事前キャンプ招致活動の推進				担当課	秘書課			
事業内容			流通経済大学と連携しながら、東京オリンピック・パラリンピックをはじめとする大規模大会の事前キャンプ地として、各国代表チームの招致活動を推進します。						予算額 ※千円	決算額 ※千円	
									5,746	1,079	
令和2年度 計画			(1) 招致代表チームを決定し、招致活動を終結する。 (2) 事前キャンプの基本合意書を締結した代表チームが事前キャンプに訪れた際のおもてなしをする。 (3) 事前キャンプの受入れに関する基本合意書を再締結する。								
令和2年度 実施内容			(1) 令和2年10月28日：アメリカ合衆国オリンピック委員会による本市施設等の視察を受入れた。 令和3年2月24日：アメリカ合衆国オリンピック委員会及び柔道連盟による本市施設等の視察を受入れた。 令和3年3月29日：アメリカ合衆国柔道連盟・龍ヶ崎市・流通経済大学の3者により、柔道事前キャンプに関する基本合意書を締結した。 (2) 本年度は、コロナ禍で事前キャンプの基本合意書を締結した代表チームの事前キャンプは実施されなかったが、来年度本番に向けた事前キャンプ受入れについて各国等とメール等で打合せをした。また、流通経済大学の教職員がメンバーとなっている龍ヶ崎市国際スポーツ大会キャンプ等招致活動委員会を開催し、招致国等の状況に関して情報共有を行った。 (3)、2020年オリンピック東京大会の延期により、これまでに事前キャンプの受け入れについて基本合意書を締結しているキューバ共和国柔道チーム、タイ王国陸上競技チーム、オセアニア地域柔道チームについて、合意期間の延長や新型コロナウイルス感染対策を盛り込んだ基本合意書を再締結した。基本合意書の再締結にあたり、キューバ共和国柔道チーム、タイ王国陸上競技チームについては、電子署名による締結を、また、オセアニア地域柔道チームについてはWeb会議サービスを利用した調印式を開催し締結した。								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
		ラグビーワールドカップ2019及び東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプの招致チーム数	チーム	—	目標	3	3	3	—	—	
					実績	3	3	4	—	—	
			%	—	達成度	100	100	133	—	—	
進捗状況			事業推進上の課題								
■ 順調 □ 概ね順調 □ 遅れている □ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			2021年7月に開催される2020年オリンピック東京大会に向けて、招致活動委員会や流通経済大とも連携を図りながら、招致国等との連絡調整を密にして事前キャンプに向けた準備を進める。そして、2020年オリンピック東京大会後は、引き続きスポーツ交流が活性化するような活動へと繋げていく。								
令和3年度 計画			事前キャンプの基本合意書を締結した代表チームが事前キャンプに訪れた際のおもてなしをする。								
予算額 ※千円		21,032									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策3—施策2

事業No.	3-2-5	事業名	各国代表チームとの交流促進				担当課	秘書課				
事業内容			関係団体等が連携しながら、東京オリンピック・パラリンピック等の事前キャンプ受入れに向けた体制を整えとともに、各国代表チームと市民との交流を促進します。					予算額 ※千円	決算額 ※千円			
								1,860	45			
令和2年度 計画			(1)オセアニアジュニア柔道交流会開催に向けた調整 (2)市民を対象とした機運醸成のためのイベント等の実施 (3)2020年オリンピック東京大会に向けた候補選手の事前キャンプ等受入れ (4)2020年オリンピック東京大会事前キャンプ招致活動のPR活動									
令和2年度 実施内容			(1)10月、スポーツ交流協会役員により流通経済大学柔道部を訪問し、所属するオセアニア地域柔道選手等を激励した。その際、オセアニアジュニア柔道交流会について意見交換を行い、相互の意思疎通を図れた。 (2)コロナ禍により、イベント等の開催が困難であり、人との接触がない機運醸成に係る事業を模索してきた中で、コロナ禍により不安を募らせている市民に向けて、2020年オリンピック東京大会の出場が決まっているスポーツライミング野口啓代選手から、市民とともにコロナ禍を乗り越えるためのメッセージをいただき「りゅうほー」にて発信した。野口選手から提供いただいた直筆のサインや写真が「りゅうほー」の表紙を飾ることで、野口選手を盛り上げることに繋がった。また、2020年オリンピック東京大会の機運を高めるイベントである東京2020オリンピック聖火リレーが龍ヶ崎市内を走行することを広く周知する為、のぼり旗や横断幕等を作成した。 (3)(4)2020年オリンピック東京大会に向けた候補選手の事前キャンプ等受入れや事前キャンプ招致活動のPR活動について、以下のとおりスポーツ交流協会を開催し、コロナ禍での活動について議論した。 【スポーツ交流協会の主な活動】 7月 総会を開催し今年度の事業計画等を決定 9月 役員会を開催し今年度の事業計画見直しを検討 10月 役員会を開催し新規に建設された流通経済大学柔道場を見学し、大学柔道部に所属するオセアニア地域柔道選手を激励 12月 臨時総会を開催し今年度の事業計画を確認 3月 交流部会を開催し交流事業について検討									
目標数値 ★単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
		海外代表チームの市内での合宿数	回	3	目標	3	3	3	1	1		
			%	—	達成度	100	100	0	0	0		
進捗状況			事業推進上の課題									
■ 順調 □ 概ね順調 □ 遅れている □ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			スポーツ交流協会と連携を図りながら、2020年オリンピック東京大会に向けたPR交流活動を行っていく。また、招致活動委員会や流通経済大とも連携を図りながら、事前キャンプに来日する国等との日程調整等を図っていく。そして、2020年オリンピック東京大会後は、引き続きスポーツ交流が活性化するような活動へと繋げていく。									
令和3年度 計画			(1)機運醸成を図るPR活動等の実施 (2)事前キャンプを受入れて、選手団が万全な状態で選手村に入れるようなおもてなしの実施 (3)選手団と市民との交流事業の実施									
予算額 ※千円	1,541											

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策3-施策2

事業No.	3-2-6	事業名	スポーツツーリズムの推進	担当課	秘書課	
事業内容			スポーツの参加や観戦を目的として本市を訪れたり、野外活動を含め地域資源とスポーツを掛け合わせて観光を楽しめるスポーツツーリズムを推進します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					1,889	305
令和2年度 計画			(1)プロ野球独立リーグ公式戦(4月25日、5月14日)及びプロ野球イースタン・リーグ公式戦(6月21日)の招致・開催する。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止 (2)スポーツによる地方創生官民連携プラットフォームに参加し、スポーツを活用した地域活性化策に関する見識を高め、本市のスポーツツーリズム施策へ還元させる。 (3)「北海道×茨城県プロジェクト」や流通経済大学等と連携したスポーツツーリズム施策の企画・立案を行う。			
令和2年度 実施内容			(1)6月21日(日)に開催予定であったプロ野球イースタン・リーグ公式戦「北海道日本ハムファイターズVS読売ジャイアンツ」(TOKIWAスタジアム龍ヶ崎)は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。BCリーグ公式戦「茨城アストロプラネッツVS栃木ゴールデンブレーブス」は9月4日(金)にTOKIWAスタジアム龍ヶ崎にて開催された。来場者459人。 (2)「スポーツによる地方創生官民連携プラットフォーム」へ加盟し、6月23日の設立総会に出席。その後、幹事自治体となり1月1回程度幹事会を開催。事業としては、職員対象ワーキング(計9回実施)に本市職員4名で参加し、加盟自治体並びに北海道日本ハムファイターズや筑波大学(Waisportsジャパン)などの民間団体と連携し、スポーツを活用した地方創生の推進・活性化に関する見識を高めた。 (3)「オンラインキャッチボール」として、保護者を対象に子どもたちの運動不足に関する動画を作成し、7月から1月の間、オリエンテーションを含む9回の動画を配信した。分かりやすく子どもたちの運動・体力の現況について保護者に伝えることができた。			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			大規模スポーツイベントを開催することで交流人口の増加へつなげることはできたが、さらに「北海道×茨城県プロジェクト」及び「スポーツによる地方創生官民連携プラットフォーム」との連携を密にして、更なるスポーツツーリズムの推進、本市におけるスポーツの振興を目指す。その他、牛久沼や流通経済大学など本市独自の地域資源を活用したスポーツツーリズム施策の在り方についても検討を進める必要がある。			
令和3年度 計画			(1)プロ野球BCリーグ公式戦(5月28日・29日・30日)及びプロ野球イースタン・リーグ公式戦(6月20日)の招致・開催。 (2)スポーツによる地方創生官民連携プラットフォームに参加し、スポーツを活用した地域活性化策に関する見識を高め、本市のスポーツツーリズム施策へ還元させる。 (3)「北海道×茨城県プロジェクト」や流通経済大学等と連携したスポーツツーリズム施策の企画・立案を行う。			
予算額 ※千円		2,069				

事業No.	3-2-7	事業名	地域スポーツコミッションの設立	担当課	秘書課	
事業内容			スポーツツーリズムの活性化とスポーツによるまちづくり・地域活性化の推進主体として、地域スポーツコミッションの設立を目指します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					1,860	45
令和2年度計画			(1)「北海道×茨城県プロジェクト」と連携した交流人口増加につながる大規模スポーツイベントの開催 (2)近隣自治体との広域連携によるスポーツコミッションの立ち上げ検討 (3)龍ヶ崎市スポーツ交流協会において、2020年オリンピック東京大会時の事前キャンプ受け入れを行い、市民のスポーツに対する意識啓発を図る			
令和2年度実施内容			(1)大規模スポーツイベントとして、北海道日本ハムファイターズによるイースタン・リーグ公式戦と茨城アストロプラネッツによるBCリーグ公式戦をTOKIWAスタジアム龍ヶ崎において開催する予定であったが、6月21日に予定していたイースタン・リーグ公式戦についてはコロナ禍の影響により中止となった。BCリーグ公式戦については、首都圏での緊急事態宣言が解除されていた9月4日(金)に開催することができ、459人の観客が久しぶりの野球を楽しんだ。 (2)「スポーツによる地方創生官民連携プラットフォーム」において、「スポーツ×地方創生」をテーマとした構成9市の広域連携による問題課題・ビジョンの共有・共通言語の形成・ビジョンの構想・事業内容立案を目的とした職員対象ワーキングを実施。計9回のワーキングと先進地である野沢温泉村へのウェブ視察を実施し、最終的にそれらの課題解決につながる5事業の提案及び発表会を実施した。 (3)2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の延期により事前キャンプは実施されなかった。			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			広域連携組織である「スポーツによる地方創生官民連携プラットフォーム」においてスポーツコミッションの立ち上げを検討するため、加盟自治体間においてスポーツに対する課題など認識や考え方をすり合わせる作業を行う必要がある。 また、龍ヶ崎市スポーツ交流協会においては、事前に2020年オリンピック・パラリンピック東京大会後の活動について方向性を早急に決めていく必要がある。			
令和3年度計画			(1)「北海道×茨城県プロジェクト」と連携した交流人口増加につながる大規模スポーツイベントの開催 (2)近隣自治体との広域連携によるスポーツコミッションの立ち上げ検討 (3)東京2020オリンピック聖火リレーの市内走行や龍ヶ崎市スポーツ交流協会において2020年オリンピック東京大会後の事後交流などを行うことで市民のスポーツに対する意識啓発を図る。			
予算額 ※千円		1,541				

政策3		競技スポーツの推進とスポーツを通じた地域活性化										
施策3		流通経済大学運動部との連携										
主な事業		3-3-1	流通経済大学運動部の公式試合等の情報提供									
		3-3-2	流通経済大学運動部との交流促進									
		3-3-3	流通経済大学運動部応援活動の促進									
		3-3-4	流通経済大学運動部の活動支援									
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年		
	☆	流通経済大学運動部公式戦応援 ツアーの延べ参加者数	人	28	目標	80	80	80	80	80		
			%	—	実績	74	49	0				
	☆	総合運動公園のスポーツ施設にお ける流通経済大学運動部公式戦 の開催数	試合	31	目標	40	40	40	40	40		
			%	—	実績	41	37	21				
					達成度	93	61	0				
					達成度	103	93	53				
	その他 目標数値 ☆単年度 ★累積目標値					目標						
					実績							
			%	—	達成度							
					目標							
					実績							
			%	—	達成度							
進捗状況		評価事項										
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒		流通経済大学運動部への活動支援については、総合運動公園内スポーツ施設の優先貸出し等、市及び指定管理者との連携により適切に対応している。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、大会の中止や無観客試合のため、流通経済大学運動部公式試合の観戦ツアー等を開催することはできなかったが、今後の感染状況を注視しながら、市民がトップレベルのスポーツに親しむ機会を提供し、周知活動を継続する必要がある。										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策3-施策3

事業No.	3-3-1	事業名	流通経済大学運動部の公式試合等の情報提供	担当課	企画課	
事業内容			流通経済大学運動部の公式試合等の情報を提供することで、身近な場所で全国トップレベルの大学スポーツが観戦できることを市民に周知するとともに、同運動部の応援・サポートに向けた機運の醸成を図ります。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
令和2年度 計画			様々な媒体を活用し、状況に応じリアルタイムでの有効的な情報発信を行う。 (1) 龍・流連携掲示板(市庁舎玄関前)による情報発信 (2) 市広報紙、市公式ホームページ及びSNSを活用した流通経済大学運動部の公式試合等に関する情報発信 (3) 毎月、市内で開催される流経大運動部の試合日程について、デジタルサイネージを活用した情報発信			
令和2年度 実施内容			・総合運動公園イベントスケジュールへの掲載を掲示するとともに、市広報紙、市公式ホームページ・SNSや龍ヶ崎市駅デジタルサイネージなどを活用した試合情報の提供を行い、身近な場所で全国レベルの大学スポーツが観戦できることを市民に周知しようとしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から市民参加型の試合等の開催がなく、有効的な情報発信が出来なかった。			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			・今後も新型コロナウイルス感染症が収束されない場合の有効的な情報発信方法を検討しながら、流通経済大学と連携した周知PRなど効果的な情報発信に努め、身近な場所で全国トップレベルの大学スポーツ が観戦できることを積極的に市民に周知し、観戦する新たな市民を増やす必要がある。			
令和3年度 計画			様々な媒体を活用し、状況に応じリアルタイムでの有効的な情報発信を行う。 (1) 龍・流連携掲示板(市庁舎玄関前)による情報発信 (2) 市広報紙、市公式ホームページ及びSNSを活用した流通経済大学運動部の公式試合等に関する情報発信 (3) 毎月、市内で開催される流経大運動部の試合日程について、デジタルサイネージを活用した情報発信			
予算額 ※千円			—			

事業No.	3-3-2	事業名	流通経済大学運動部との交流促進		担当課	企画課／スポーツ都市推進課	
事業内容			龍・流連携事業によるスポーツイベント等の開催を支援し、流通経済大学運動部と市民の交流を促進し、地域のにぎわいの創出を図ります。			予算額 ※千円	決算額 ※千円
						48	42
令和2年度 計画			【企画課】 龍・流連携事業によるスポーツイベント等の開催支援や運動部応援バスツアー、スポーツイベントでの学生派遣などを通じ、市民と大学との交流を図り、大学があるまちならではの交流事業を推進していく。 【スポーツ都市推進課】 龍・流連携事業によるスポーツイベントに対し、優先的にスポーツ施設の貸出を行う。				
令和2年度 実施内容			・新型コロナ感染症拡大防止の観点からスポーツイベント等の開催支援や運動部応援バスツアー、スポーツイベントでの学生派遣などの実施には至らなかった。 ・総合運動公園における流通経済大学運動部の公式戦等は、次のとおり開催された。 サッカー：関東大学サッカーリーグ戦・・・3試合、関東サッカーリーグ(KSL)・・・10試合 ラグビー：なし 硬式野球：東京新大学野球連盟 秋季リーグ戦・・・2試合 陸上競技：流通経済大学陸上競技会・・・6回				
進捗状況			事業推進上の課題				
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症が収束されない場合の試合等観戦手法を検討しながらも、継続したスポーツ施設の優先的貸出しや、市民と大学との交流による、大学があるまちならではの交流事業を推進していく必要がある。				
令和3年度 計画			【企画課】 新型コロナウイルス感染症が収束されない場合の有効的な方法を検討しながら、龍・流連携事業によるスポーツイベント等の開催支援や運動部応援バスツアー、スポーツイベントでの学生派遣などを通じ、市民と大学との交流を図り、大学があるまちならではの交流事業を推進する。 【スポーツ都市推進課】 龍・流連携事業によるスポーツイベントに対し、優先的にスポーツ施設の貸出を行う。				
予算額 ※千円		48					

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策3-施策3

事業No.	3-3-3	事業名	流通経済大学運動部応援活動の促進					担当課	企画課			
事業内容			全国大会やリーグ戦などのうち、市民の関心の高い試合の応援ツアーを開催するなど、市民参加による流通経済大学運動部の応援・サポート活動を促進します。							予算額 ※千円	決算額 ※千円	
										192	0	
令和2年度 計画			より多くの方の関心を高め、応援・サポート活動への参加を促進するため、大学及び各運動部との連携を強め、情報把握や効果的な周知PR等に努める。 (1)流通経済大学運動部応援バスツアー等を実施し、市民参加による同大学運動部のバックアップを行う。 (2)各運動部が全国大会等で優秀な成績を収めた場合に、懸垂幕を作成し、設置する。									
令和2年度 実施内容			(1)流通経済大学運動部応援バスツアー等の実施 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施には至らなかった。 (2)懸垂幕の作成・設置 各運動部での大会等も自粛されているものも多く、懸垂幕の作成はなかった。									
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年		
	☆	流通経済大学運動部公式戦応援ツアーの延べ参加者数	人	28	目標	80	80	80	80	80		
			%	—	実績	78	49	0				
					達成度	98	61	0	0	0		
進捗状況			事業推進上の課題									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			各運動部のこれまでの活躍により、徐々に市民の注目も高まってきたところではあるが、新型コロナウイルス感染拡大防止措置としての無観客試合などにより今年度は活動を推進することが出来なかった。 大会等の応援を会場で行えないことによる運動部と市民の接点がないため、随時活動の報告などを様々な手法により周知することでの応援・サポート活動をしていく必要がある。									
令和3年度 計画			より多くの方の関心を高め、応援・サポート活動への参加を促進するため、大学及び各運動部との連携を強め、情報把握や効果的な周知PR等に努める。 (1)流通経済大学運動部応援バスツアー等を実施し、市民参加による同大学運動部のバックアップを行う。 (2)各運動部が全国大会等で優秀な成績を収めた場合に、懸垂幕を作成し、設置する。									
予算額 ※千円	87											

事業No.	3-3-4	事業名	流通経済大学運動部の活動支援				担当課	スポーツ都市推進課			
事業内容			市内での公式試合数の増加に向けて、大学運動部と調整を図り、市の運動施設の貸出しを行うなど、各運動部の活動を支援します。						予算額 ※千円	決算額 ※千円	
									—	—	
令和2年度計画			(1)流通経済大学運動部公式戦に対し市の運動施設を優先貸出 (2)流通経済大学運動部の練習活動に市の運動施設を優先貸出								
令和2年度実施内容			(1)流通経済大学運動部公式戦に対し市の運動施設を優先貸出 流通経済大学運動部公式戦を開催した。【試合実績は(政策3ー施策2)を参照】 (2)流通経済大学運動部の練習活動に市の運動施設を優先貸出(公式戦含む) 【フィールド】陸上競技部208回 サッカー部21回 ラグビー部3回 【スタジアム】東京新大学リーグ3回 硬式野球部14回 軟式野球部11回								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	総合運動公園のスポーツ施設における流通経済大学運動部公式戦の開催数	試合	31	目標	40	40	40	40	40	
			実績		41	37	21				
			%	—	達成度	103	93	53			
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により公式戦の開催数が減少しているが、流通経済大学運動部に対し市の運動施設を優先的に貸出しを行うことについては、指定管理者と流通経済大学各運動部の調整により希望にそった運営が行われている。 利用頻度の高いフィールドにおいて、流通経済大学運動部所有の備品の保管が課題。								
令和3年度計画			(1)流通経済大学運動部公式戦に対し市の運動施設を優先貸出 (2)流通経済大学運動部の練習活動に市の運動施設を優先貸出								
予算額 ※千円	—										

令和3年度

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4 施策1

政策4		スポーツ環境の充実														
施策1		スポーツ施設の充実と有効活用														
主な事業		4-1-1	スポーツ施設の機能・設備の充実													
		4-1-2	利用しやすい施設運営とサービスの充実													
		4-1-3	大規模イベント開催時における交通対策の推進													
		4-1-4	学校体育施設の開放の推進													
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年					
	☆	たつのこアリーナ(メインアリーナ)、 たつのこフィールド、たつのこスタジアムの稼働率		%	アリーナ84.8 フィールド63.4 スタジアム49.8	目標	アリーナ86 フィールド64 スタジアム50	アリーナ87 フィールド65 スタジアム51	アリーナ87 フィールド66 スタジアム52	アリーナ88 フィールド67 スタジアム54	アリーナ90 フィールド68 スタジアム55					
						実績	アリーナ86 フィールド63 スタジアム40	アリーナ86 フィールド58 スタジアム33	アリーナ81 フィールド52 スタジアム25							
	☆	たつのこアリーナ利用者(個人)、たつのこフィールド・スタジアム・屋外施設利用者の満足度		%	—	達成度	アリーナ100 フィールド98 スタジアム80	アリーナ99 フィールド89 スタジアム65	アリーナ93 フィールド79 スタジアム48							
						目標	アリーナ78 屋外施設75	アリーナ80 屋外施設78	アリーナ80 屋外施設78	アリーナ80 屋外施設78	アリーナ80 屋外施設78					
	☆			%	—	実績	アリーナ82.4 屋外施設84.7	アリーナ79.8 屋外施設81.1	アリーナ79 屋外施設85.4							
						達成度	アリーナ106 屋外施設113	アリーナ100 屋外施設104	アリーナ99 屋外施設1.09							
	その他 目標数値 ☆単年度 ★累積目標値					目標										
						実績										
				%	—	達成度	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!					
目標																
進捗状況						評価事項										
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■						総合運動公園をはじめとする市のスポーツ施設について、民間の活力も考慮しながら、高水準の機能・設備を備えた施設として充実を図ることができており、計画的な改修、修繕等に努めている。また、指定管理者選定委員会による事業の評価に基づき、運営の改善等を行うとともに、民間のノウハウを活かした適切な管理運営がされている。今後も、市民が利用しやすい環境を整えるための施設整備や運営について、計画を検討していく。										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4-施策1

事業No.	4-1-1	事業名	スポーツ施設の機能・設備の充実	担当課	スポーツ都市推進課						
事業内容			総合運動公園をはじめとする市のスポーツ施設について、民間活力の活用も考慮しながら、高水準の機能・設備を備えた施設として充実を図るとともに、計画的な改修、修繕及び備品の更新に努めます。	予算額 ※千円	決算額 ※千円						
				91,910	82,797						
令和2年度計画			(1) たつのこアリーナ屋外流水プール改修工事 たつのこアリーナ屋外流水プール底板にピンホールが見つかったことにより底板の張替及び塗装工事を行う。また、プールサイドに塩ビ製の遮熱シートを張り、転倒防止等、利用者の安全性を高める。 (2) たつのこアリーナプール洗体槽シャワー改修工事 更衣室とプール間にある洗体槽シャワーに不具合が生じ作動しなくなったため、シャワー及び制御システムの改修工事を行う。 (3) 社会体育施設の長寿命化計画策定 文部科学省インフラ超寿命化計画に基づき策定。 (4) 旧北文間小学校体育館改修工事 トイレ・照明・玄関スロープ等の改修工事を行う。								
令和2年度実施内容			(1) 屋外流水プール改修工事(R2年2月～6月) 改修工事 契約額:44,176,000円 (2) たつのこアリーナプール洗体槽シャワー改修工事(6月～9月) 改修工事 契約額:3,575,000円 (3) 社会体育施設の長寿命化計画策定(R元10月～R3.3月) 業務委託契約 契約額:9,515,000円 (4) 旧北文間小学校体育館改修工事(R2.7月～R3.2月) 改修工事 契約額:25,531,000円								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		☆	たつのこアリーナ利用者(個人)、たつのこフィールド・スタジアム・屋外施設利用者の満足度	%	アリーナ75.3 屋外施設73.7	目標	アリーナ78 屋外施設75	アリーナ80 屋外施設78	アリーナ80 屋外施設78	アリーナ80 屋外施設78	アリーナ80 屋外施設78
						実績	アリーナ82.4 屋外施設84.7	アリーナ79.8 屋外施設81.1	アリーナ79 屋外施設85.4		
				%	—	達成度	アリーナ106 屋外施設113	アリーナ100 屋外施設104	アリーナ99 屋外施設109		
進捗状況			事業推進上の課題								
☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			総合運動公園をはじめとする市のスポーツ施設について、民間の活力も考慮しながら、高水準の機能・設備を備えた施設として充実を図るとともに、計画的な改修、修繕及び備品の更新に努める。								
令和3年度計画			(1) たつのこフィールド第3種陸上競技場継続改修工事 陸上競技場の第3種公認継続のため、事前検査により指摘のあった改修事項並びに(公財)日本陸上競技連盟のルールに沿った施設へと改修を行う。 (2) たつのこアリーナプール循環ろ過装置等交換 プール循環装置4基、ジャグジーろ過装置1基、雨水中水ろ過装置1基のろ過材の交換を行う。 (3) たつのこアリーナインバータ交換工事 空調機制御盤の中にある、インバータ2基に不具合が見つかったため、交換を行う。 (4) たつのこアリーナ防火扉改修工事 地下1階にある防火扉が作動不良を起こしているため、改修を行う。 (5) 旧北文間小学校校舎改修工事 校舎1階のトイレ・更衣室等の改修を行う。								
予算額 ※千円	160,182										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4-施策1

事業No.	4-1-2	事業名	利用しやすい施設運営とサービスの充実	担当課	スポーツ都市推進課						
事業内容			指定管理者と連携を図りながら、利用者の視点に立った利用しやすい施設運営とサービスの充実に努めます。			予算額 ※千円	決算額 ※千円				
令和2年度計画			(1)指定管理者との定例会の開催 月次報告書を提出の上、毎月1回、指定管理者と定例会を開催し、利用等についての意見を交換を行う。 (2)指定管理者選定委員会による事業評価 事業評価シートに基づき、事業の点検・評価を行い運営の改善等を行う。 (3)たつのこフィールドの運用方法の見直し(稼働率向上・備品管理)			—	—				
令和2年度実施内容			(1)指定管理者との定例会の開催 月次報告書を提出の上、毎月1回、指定管理者と定例会を開催し、利用等についての意見を交換を行った。 (2)指定管理者選定委員会による事業評価 事業評価シートに基づき、事業の点検・評価を行い運営の改善等を行った。 (3)たつのこフィールドの運用方法の見直し(稼働率向上・備品管理) 令和2年度よりたつのこまちづくりパートナーズにNPO法人クラブ・ドラゴンズが加わったことにより、利用者への対応並びに備品管理が円滑になった。								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		☆	たつのこアリーナ(メインアリーナ)、 たつのこフィールド、たつのこスタジアムの稼働率	%	アリーナ84.8 フィールド63.4 スタジアム49.8	目標	アリーナ86 フィールド64 スタジアム50	アリーナ87 フィールド65 スタジアム51	アリーナ87 フィールド66 スタジアム52	アリーナ88 フィールド67 スタジアム54	アリーナ90 フィールド68 スタジアム55
						実績	アリーナ86 フィールド63 スタジアム40	アリーナ86 フィールド58 スタジアム33	アリーナ81 フィールド52 スタジアム25		
		☆	たつのこアリーナ利用者(個人)、 たつのこフィールド・スタジアム・屋外 施設利用者の満足度	%	アリーナ75.3 屋外施設73.7	目標	アリーナ78 屋外施設75	アリーナ80 屋外施設76	アリーナ80 屋外施設78	アリーナ80 屋外施設78	アリーナ80 屋外施設78
						実績	アリーナ82.4 屋外施設84.7	アリーナ79.8 屋外施設81.1	アリーナ79 屋外施設85.4		
				達成度	アリーナ100 フィールド98 スタジアム80	アリーナ99 フィールド89 スタジアム65	アリーナ93 フィールド79 スタジアム48				
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			新型コロナウイルス感染症による施設の時間短縮やワクチン接種による利用制限など、しばらくはコロナ禍による影響が続くと思われる。								
令和3年度計画			(1)指定管理者との定例会の開催 月次報告書を提出の上、毎月1回、指定管理者と定例会を開催し、利用等についての意見を交換を行う。 (2)指定管理者選定委員会による事業評価 事業評価シートに基づき、事業の点検・評価を行い運営の改善等を行う。 (3)コロナ禍における利用率の向上 たつのこアリーナがワクチン接種会場に指定されたことによる協力並びにワクチン接種による施設利用制限の中の稼働率の向上を図る。								
予算額 ※千円	—										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4-施策1

事業No.	4-1-3	事業名	大規模イベント開催時における交通対策の推進	担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容			総合運動公園等における大規模イベントの開催には、近隣公園等の駐車場との相互利用を促進するとともに、公共交通機関の利用を促進するなど、施設利用者の円滑な誘導に努めます。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
令和2年度計画			大規模大会開催時等により駐車場が不足する恐れがある場合には、白羽駐車場の利用を促すなど、臨機応変な対応を行っている。			
令和2年度実施内容			コロナ禍による影響による大会等の参加者数の制限や、ソーシャルディスタンスに伴う観覧席の間引きなどにより、来館者は大幅に減っている。また、龍ヶ岡公園の第2駐車場整備による駐車台数の増加もあり、駐車場問題は落ち着いている。			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒			龍ヶ崎ハーフマラソン大会の開催時やイースタンリーグ、BCリーグの開催時など、駐車場が足りなくなる恐れがある。今後、白羽駐車場が民間への売買により使用できなくなることから、TOKIWAスタジアム龍ヶ崎の多目的広場の活用や民間施設の駐車場などの借用などを考慮する必要がある。			
令和3年度計画			大規模大会開催時等により駐車場が不足する恐れがある場合には、白羽駐車場の利用を促すなど、臨機応変な対応を行っている。			
予算額 ※千円		—				

事業No.	4-1-4	事業名	学校体育施設の開放の推進				担当課	スポーツ都市推進課			
事業内容			学校体育施設をより使いやすくするため、設備面や利用方法の見直しを進めながら、市民が身近でスポーツに親しめる場となるよう施設の開放を推進します。						予算額 ※千円	決算額 ※千円	
									20	15	
令和2年度計画			(1)学校と連携を図りながら、多くの市民の方が利用できるよう学校体育施設の夜間開放事業を推進する。 (2)夜間開放中の学校体育施設現場の巡回 ・施設点検 ・新型コロナウイルス感染予防対策の状況確認及び指導								
令和2年度実施内容			【利用実績】 108団体（小学校11校・中学校6校） (1)学校体育施設夜間開放要項の運用方法見直し 新規団体の使用できる体育館が不足しているため、スポーツ少年団の利用時間外の空き時間を利用できるようにした。 【運用方法の変更点】 ・スポーツ少年団の利用時間外の空き時間を利用できるようにした。（午後8時から午後10時までの2時間） (2)学校開放中の学校体育施設の現場巡回 ・学校体育施設の消毒の指導及び利用日誌と健康チェックシートの確認 小学校11校・中学校6校（7月7日から7月19日まで）								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	学校体育施設の貸出割合		—	目標	85	90	93	96	100	
			%	—	実績	87	91	86			
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			利用する団体はあまり変わらないが、学校体育施設の貸出割合が減少しているため、市公式ホームページ及びお知らせ等で利用団体の募集を行う。								
令和3年度計画			学校と連携を図りながら、多くの市民の方が利用できるよう学校体育施設の夜間開放事業を推進する。								
予算額 ※千円	20										

令和2年度		第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート							政策4 施策2			
政策4		スポーツ環境の充実										
施策2		スポーツボランティア活動の普及啓発										
主な事業		4-2-1	スポーツ推進委員の資質向上				4-2-5	障がい者スポーツのボランティアの育成と活動の促進				
		4-2-2	スポーツ推進委員の活動の活性化									
		4-2-3	スポーツボランティア活動の促進									
		4-2-4	スポーツボランティアの育成等に向けた仕組みの構築									
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年		
						☆	運動やスポーツ活動のボランティア活動に参加したことがある16歳以上の市民の割合	%	11.4	目標	—	—
			%	—	実績	—	—	—	—			
			%	—	達成度	—	—	—	—			
	☆	流通経済大学スポーツイベントボランティア延べ参加者数	人	193	目標	—	—	—	—	モニタリング		
			%	—	実績	181	166	60				
		%	—	達成度	—	—	—	—				
その他 目標数値 ★単年度 ★累積目標値		国体柔道競技の補助員・ボランティアの確保見込数			目標	100	180	—	—	—		
					実績	110	183	—	—	—		
			%	—	達成度	110	102	—	—	—		
					目標							
					実績							
			%	—	達成度	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
進捗状況		評価事項										
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■		スポーツ推進委員の活動では、龍ヶ崎市発のニューススポーツ「まいりゅうコロコロ」のルールの検討を進めており、今後の普及に向けて、スポーツ推進委員の活動促進が期待される。また、残念ながら中止となってしまったが、第1回龍ヶ崎たつのこハーフマラソン大会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、運営方法を検討し、広くボランティアの募集を行わず、重症化しやすいと言われる65歳以上の方には、大会前に応援旗を作成するボランティアを実施するなど、コロナ禍でのボランティアを推進することができた。										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4-施策2

事業No.	4-2-1	事業名	スポーツ推進委員の資質向上	担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容			市民の多様なスポーツニーズに対応するため、指導者としての知識や技術の習得を図るとともに、研修会に参加するなど、スポーツ推進委員の資質向上を図ります。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					53	21
令和2年度計画			地域スポーツを支えるリーダーとして必要な知識や技術、最新の情報を習得するため、スポーツ推進委員向け研修会及び研究大会へ参加します。 (1)関東スポーツ推進委員研究大会 茨城大会(6月12日・13日)※新型コロナウイルス感染症の影響で中止 (2)全国スポーツ推進委員研究協議会 栃木大会11月12日※新型コロナウイルス感染症の影響で中止 (3)茨城県南スポーツ推進委員協議会・研修会(詳細未定)			
令和2年度実施内容			(1)関東スポーツ推進委員研究大会 茨城大会(6月12日・13日) ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止 (2)全国スポーツ推進委員研究協議会 栃木大会11月12日 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止 (3)茨城県南スポーツ推進委員協議会 研修会 ※新型コロナウイルス感染症の影響で翌年度へ延期			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☒ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			地域スポーツを支えるリーダーとして必要な知識や技術の習得を進めるため、研修会及び研究大会へ参加する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止となってしまった。			
令和3年度計画			地域スポーツを支えるリーダーとして必要な知識や技術、最新の情報を習得するため、スポーツ推進委員向け研修会及び研究大会へ参加します。 (1)関東スポーツ推進委員研究大会 長野大会 6月4・5日 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止 (2)全国スポーツ推進委員研究協議会 佐賀大会 11月18・19日 (3)茨城県南スポーツ推進委員協議会 研修会(詳細未定) (4)市スポーツ推進委員協議会での実技研修の実施			
予算額 ※千円		50				

事業No.	4-2-2	事業名	スポーツ推進委員の活動の活性化	担当課	スポーツ都市推進課	
事業内容			スポーツ推進委員によるニュースポーツの研究や普及活動を促進するとともに、コーディネーターとしての活動の拡大及び活性化に向けて支援します。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					797	146
令和2年度計画			市スポーツ推進委員協議会内に設置したワーキンググループを中心に、新たなニュースポーツの研究を継続し、地域スポーツにおけるコーディネーターとしての活動の拡大に向けた取組を行います。			
令和2年度実施内容			以前より検討を行ってきた龍ヶ崎市発のニュースポーツの名称及びルールについて、ワーキンググループ内でさらに検討を重ね、名称・ルール案を作成して市スポーツ推進委員協議会で報告・実技研修を行った。 名称:「まいりゅうコロコロ」			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ・レクリエーションまつりやニュースポーツ体験教室などが中止となってしまったが、いつでも普及を推進できるよう、引き続きスポーツ推進委員全員の技術習得を行う必要がある。			
令和3年度計画			地域スポーツにおけるコーディネーターとして、龍ヶ崎市発のニュースポーツ「まいりゅうコロコロ」を市民に広めるため、市スポーツ推進委員協議会委員のルール習得に向けた取組を行います。			
予算額 ※千円		968				

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4-施策2

事業No.	4-2-3	事業名	スポーツボランティア活動の促進				担当課	スポーツ都市推進課				
事業内容			流通経済大学やスポーツ団体等と連携を図りながら、スポーツイベントの運営に係るスポーツボランティア活動を促進し、地域への定着を図ります。						予算額 ※千円	決算額 ※千円		
									—	—		
令和2年度計画			流通経済大学やスポーツ団体、企業等と連携を図り、スポーツ・レクリエーションまつり等の市内大型スポーツイベントへ多くの方がスポーツボランティアとして参加を促進する。									
令和2年度実施内容			流通経済大学やスポーツ団体、企業等と連携を図り、龍ヶ崎たつのこハーフマラソン大会開催に向けてボランティアを募りました。 また、例年開催しているスポーツ・レクリエーションまつり等のイベントは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。 1. ランニングクリニックにおけるボランティアの協力 たつのこフィールドにおいて、谷川真理氏をゲストに迎え、ランニングクリニックを実施。実施日：11月7日 ボランティア 流通経済大学陸上競技部学生 60人 2. 龍ヶ崎たつのこハーフマラソン大会におけるボランティアの協力 (令和3年5月9日開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる。) 流通経済大学(陸上競技部・ライフセービング部)の学生・市内スポーツ団体・市内企業等に大会当日の運営ボランティアとして協力を依頼。また、一般公募によりボランティアを募り、マラソン大会当日に使用する応援手旗を作成しました。									
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値		種別		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
		☆	運動やスポーツ活動のボランティア活動に参加したことがある16歳以上の市民の割合	%	11.4	目標	—	—	—	—	20	
				%	—	実績	—	—	—	—	—	
		☆	流通経済大学スポーツイベントボランティア延べ参加者数	人	193	目標	—	—	—	—	モニタリング	
				%	—	実績	181	166	60			
				%	—	達成度	—	—	—	—	—	
進捗状況			事業推進上の課題									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒			マラソン大会をはじめとする大規模スポーツイベントの運営に向けて、これまで多くの人にスポーツボランティアを受けてきたが、安定したボランティアの確保に向けて、スポーツボランティアの育成や募集・派遣のための新たな仕組みを構築し、多くの市民がボランティアとして活躍できる環境整備が必要となる。									
令和3年度計画			流通経済大学やスポーツ団体、企業等と連携を図り、マラソン大会やスポーツレクリエーションまつり等の大規模スポーツイベントへ多くの市民がスポーツボランティアとして参加できるよう促進する。									
予算額 ※千円	—											

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4-施策2

事業No.	4-2-4	事業名	スポーツボランティアの育成等に向けた仕組みの構築				担当課	スポーツ都市推進課(旧国体推進課)			
事業内容			茨城国体やマラソン大会をはじめとする大規模スポーツイベントの運営に向けて、スポーツボランティアの育成や募集・派遣のための新たな仕組みを構築します。					予算額 ※千円	決算額 ※千円		
								—	—		
令和2年度計画			マラソン大会開催に向けて、国体時の募集を参考に、十分なボランティアを確保するための具体的な検討を行う。								
令和2年度実施内容			(1)スポーツ関係団体へ派遣を要請(約250名参加予定) 龍ヶ崎市スポーツ協会、スポーツ少年団本部、レクリエーション協会、スポーツ推進委員協議会、スポーツ交流協会 (2)流通経済大学へ派遣を要請(130名参加予定) 陸上競技部、ライフセービング部 (3)スポーツ団体以外へのボランティア協力を依頼(約100名予定) 消防団、商工会、(一社)青年会議所、民間企業2社ほか (4)新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、応援手旗作成ボランティアの公募(10名参加) ※応援手旗作成については、スポーツ団体で30名参加 (5)応援演奏ボランティア(4団体・約70名)								
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	☆	国体柔道競技の補助員・ボランティアの確保見込数	人	—	目標	100	180	—	—	—	
			%	—	実績	110	183	—	—	—	
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			第1回龍ヶ崎たつのこハーフマラソン大会については、新型コロナウイルス感染拡大防止として、ランナーとボランティアスタッフとの接触を極力避ける運営方法を取り入れ人員削減を行ったため、広くボランティアを募集しなかった。また、当日の従事に対する負担や重症化しやすいと言われる65歳以上の方への配慮として、大会前に応援旗を作成するボランティア活動を実施した。今後についても、スポーツ団体や実行委員会の構成団体を中心としたボランティア編成に加え、新型コロナウイルスの感染状況に応じて公募による市民ボランティアの募集をしていく。								
令和3年度計画			大規模スポーツイベントについては、スポーツ関係団体、流通経済大学、イベントを所管する実施団体の構成団体によるボランティアの人員確保を基本とし、新型コロナウイルスの感染状況を見ながらボランティアの公募を検討する。								
予算額 ※千円	—										

事業No.	4-2-5	事業名	障がい者スポーツのボランティアの育成と活動の促進	担当課	スポーツ都市推進課／社会福祉課	
事業内容			スポーツ団体や障がい者福祉団体等と連携を図りながら、障がい者スポーツボランティアの育成と活動の促進を図ります。		予算額 ※千円	決算額 ※千円
					—	—
令和2年度 計画			市民スポーツ・レクリエーションまつりにおいて、障がい者スポーツ体験コーナーを設置 実施日:令和2年10月11日(日)			
令和2年度 実施内容			【スポーツ都市推進課】 市民スポーツ・レクリエーションまつりは、新型コロナウイルス感染防止のため中止。 【社会福祉課】 令和2年8月に、近隣市町村で実施している地域身体障害者スポーツ大会をたつのこアリーナにて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。			
進捗状況			事業推進上の課題			
☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☒ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			ボランティアの育成に向けて、障がい者スポーツの周知が十分ではない。まずは多くの方体験してもらい、障がい者スポーツ知ってもらう必要がある。			
令和3年度 計画			【スポーツ都市推進課】 市民スポーツレクリエーションまつりにおいて、障がい者スポーツ体験コーナーを設置する。 実施日 :令和3年10月10日(日) マラソン大会において視覚障がい者も参加できるよう伴奏者の登録を受付ける。 NPO法人クラブ・ドラゴンズの交付金事業として、市内の障がい者施設と連携し、施設利用の障がい者にスポーツ指導を行う。			
予算額 ※千円		168				

令和2年度		第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート							政策4 施策3		
政策4		スポーツ環境の充実									
施策3		スポーツに関する情報提供の充実									
主な事業		4-3-1	スポーツ施設・教室等に関する情報の一元化								
		4-3-2	スポーツ団体に関する情報提供の推進								
		4-3-3	情報提供媒体の拡大								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値	種別	指標名		単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
	☆	スポーツの情報提供に満足している16歳以上の市民の割合	%	13.3	目標	—	—	—	—	—	30
				実績	—	—	—	—	—		
			%	—	達成度	—	—	—	—	—	0
その他 目標数値 ☆単年度 ★累積目標値					目標						
					実績						
		%	—	達成度							
					目標						
				実績							
	%	—	達成度								
進捗状況		評価事項									
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ☒		スポーツに関する情報は、市広報紙「りゅうほう」や市公式HP、指定管理者が発行するチラシ、フェイスブック等のSNSも活用し、広く市民へ提供している。しかしながら、まだまだSNSでのスポーツ関連の情報発信が少ないため、積極的にSNSも活用しながら、引き続き、より効果的な情報提供の仕方について検討する必要がある。									

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4-施策3

事業No.	4-3-1	事業名	スポーツ施設・教室等に関する情報の一元化		担当課	スポーツ都市推進課					
事業内容			市のスポーツ施設や学校体育施設などの利用案内とともに、スポーツ教室、サークル、イベント、健康・体力づくりなどの情報を一元的に提供します。				予算額 ※千円	決算額 ※千円			
令和2年度計画			(1) 広報誌「りゅうほー」による情報提供 月2回発行する広報誌に施設情報やスポーツイベント・教室等を掲載 (2) ホームページやSNSによる情報提供 イベントやスポーツ教室等の詳細な案内を随機応変に提供 (3) 総合運動公園内スポーツ施設の掲示板等の活用 総合運動公園内施設の掲示板等へ、スポーツイベント・教室等のスポーツ関連情報の掲載								
令和2年度実施内容			(1) 広報誌「りゅうほー」による情報提供 月2回発行する広報誌に施設情報やスポーツイベント・教室等を掲載し、利用者への周知を行った。 (2) ホームページによる情報提供 ホームページは広報誌に比べ、情報量が多く取り扱うことができ、また随時情報を更新することができる。この利点を生かし、イベントやスポーツ教室等の詳細な案内を随機応変に変更し、情報提供を行った。 (3) 総合運動公園内スポーツ施設の掲示板等の活用 スポーツ活動拠点である総合運動公園内施設の掲示板等を活用し、スポーツイベント・教室等のスポーツ関連情報を掲載した。								
目標数値 ☆単年度 ★累積目標値		種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		☆	スポーツの情報提供に満足している 16歳以上の市民の割合	%	13.3	目標	—	—	—	—	30
						実績	—	—	—	—	—
						達成度	—	—	—	—	—
進捗状況			事業推進上の課題								
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			市で行う情報発信には限界を感じるため、指定管理者であるたつのこまちづくりパートナーズと協力し、大会スケジュールやイベントの周知などより多くの方に見てもらえる周知手段を模索する必要がある。								
令和3年度計画			(1) 広報誌「りゅうほー」による情報提供 月2回発行する広報誌に施設情報やスポーツイベント・教室等を掲載 (2) ホームページやSNSによる情報提供 イベントやスポーツ教室等の詳細な案内を随機応変に提供 (3) 総合運動公園内スポーツ施設の掲示板等の活用 総合運動公園内施設の掲示板等へ、スポーツイベント・教室等のスポーツ関連情報の掲載								
予算額 ※千円	—										

第2次スポーツ推進計画 進捗管理シート

政策4-施策3

事業No.	4-3-2	事業名	スポーツ団体に関する情報提供の推進					担当課	スポーツ都市推進課				
事業内容			総合型地域スポーツクラブ、体育協会、スポーツ少年団等の魅力や活動内容など、スポーツ団体の幅広い情報提供に努めます。							予算額 ※千円	決算額 ※千円		
										—	—		
令和2年度計画			広報誌「りゅうほー」やホームページを活用し、総合型地域スポーツクラブや体育協会、スポーツ少年団等の魅力や活動内容等を掲載し、市内スポーツ団体の活動内容の周知や情報提供を行う。										
令和2年度実施内容			広報誌「りゅうほー」やホームページを活用し、総合型地域スポーツクラブや体育協会、スポーツ少年団等の魅力や活動内容等を掲載し、市内スポーツ団体の活動内容の周知や情報提供を行った。										
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年			
	☆	スポーツの情報提供に満足している 16歳以上の市民の割合	%	13.3	目標	—	—	—	—	30			
				実績	—	—	—	—	—				
			%	—	達成度	—	—	—	—				
進捗状況			事業推進上の課題										
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			各競技団体の大会情報について、各競技団体に問い合わせをしないといけない状況であるため、情報提供の方法を検討する必要がある。										
令和3年度計画			広報誌「りゅうほー」やホームページを活用し、総合型地域スポーツクラブや体育協会、スポーツ少年団等の魅力や活動内容等を掲載し、市内スポーツ団体の活動内容の周知や情報提供を行う。										
予算額 ※千円			—										

事業No.	4-3-3	事業名	情報提供媒体の拡大					担当課	スポーツ都市推進課				
事業内容			スポーツに関する情報提供に当たっては、市の広報誌、ホームページ、SNSのほか、情報提供媒体の拡大を図るとともに、分かりやすい内容となるよう努めます。							予算額 ※千円	決算額 ※千円		
										—	—		
令和2年度計画			広報誌「りゅうほー」やホームページ、フェイスブック等のSNS、指定管理者が発行する教室のチラシ等、あらゆる年代の方がスポーツに関する情報を入手しやすいよう配慮し、情報発信に努めます。										
令和2年度実施内容			広報誌「りゅうほー」やホームページ、フェイスブック等のSNS、指定管理者が発行する教室のチラシ等、あらゆる年代の方がスポーツに関する情報を入手しやすいよう配慮し、情報発信に努めました。										
目標数値 ★単年度 ★累積目標値	種別	指標名	単位	ベース値 (平成28年度)	数値	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年			
	☆	スポーツの情報提供に満足している 16歳以上の市民の割合	%	13.3	目標	—	—	—	—	30			
				実績	—	—	—	—	—				
			%	—	達成度	—	—	—	—				
進捗状況			事業推進上の課題										
☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 遅れている ☐ 見直しが必要 ※当てはまる事項に ■			フェイスブック等のSNSに掲載しているスポーツ関連情報量が少ないため、SNSの活用を促進する必要がある。										
令和3年度計画			市の広報誌りゅうほーやホームページ、フェイスブック等のSNS、指定管理者が発行する教室のチラシ等、あらゆる年代の方がスポーツに関する情報を入手しやすいよう配慮し、情報発信に努めます。										
予算額 ※千円			—										

次期スポーツ推進計画策定に係る市民意識調査について

1. 第2次龍ヶ崎スポーツ推進計画の期間

平成30年度（2018.4.1）～令和4年度（2023.3.31）の5年間

2. 次期スポーツ推進計画策定までのスケジュール

【令和3年度】市民意識調査及び小中学生意識調査の実施

【令和4年度】計画策定に係る意見募集（りゅうほー等）、パブリックコメント
スポーツ推進計画審議会において次期スポーツ推進計画に関する諮問・答申
次期スポーツ推進計画の策定

【令和5年度】次期スポーツ推進計画スタート

3. 市民意識調査の実施について

①市民意識調査（アンケート）の実施

調査予定期間：11月下旬～2週間

調査対象：2,000人（市内に居住する16歳以上の市民）

抽出方法：年齢別による無作為抽出

調査方法：郵送による配布・回収（無記名）

②小中学生意識調査（アンケート）の実施

調査予定期間：11月下旬～2週間

調査対象：市内小中学校に通学する小学5年生及び中学2年生

抽出方法：市内各小中学校のうち1クラス

調査方法：学校を通じた配布・回収（無記名）